

平成 2 1 年 度 決 算 に 係 る

定 期 監 査

調 書

決 算 審 査

平成 2 2 年 7 月

福 祉 保 健 部 健 康 政 策 課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	1 1 頁
8	事業別実施状況調べ	1 2 頁
9	予備費の充用調べ	2 9 頁
10	繰越関係調べ	3 0 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	3 0 頁
12	収入事務処理状況調べ	3 1 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
13	税外収入未済額調べ	3 3 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	3 3 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	3 3 頁
16	債務負担行為の状況調べ	3 4 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	3 5 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	4 8 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	4 8 頁
19	財産に関する調べ	4 9 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	5 2 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	5 5 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	5 5 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	5 5 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	5 5 頁
25	備品の処分状況調べ	5 5 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	5 5 頁
27	貸付金等状況調べ	5 5 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	5 5 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課の主な所掌事務
健康政策課	がん・生活習慣病担当	(1) がん対策に関すること (2) 生活習慣病の対策に関すること (3) 難病に関すること
	健康づくり文化創造担当	(4) 健康増進対策に関すること (5) 栄養士法の施行に関すること (6) 栄養の改善及び指導に関すること
	感染症・新型インフルエンザ対策室	(7) 新型インフルエンザ対策に関すること (8) 感染症（結核を含む）その他の疾病の予防に関すること (9) ハンセン病に関すること

4 職員の定員、現員調べ

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		22.4.1現在	21.4.1現在	22.4.1現在	21.4.1現在	22.4.1現在	21.4.1現在	22.4.1現在	21.4.1現在	
	定員	10	9	8	8	0	0	18	17	
	現員	11	10	7	7	0	0	18	17	
	過不足(△)	1	1	△1	△1	0	0	0	0	
	臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常勤職員	2	2	0	0	0	0	2	2	事務職2名

5 役付職員の調べ

(平成22年 7月 1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
医療政策監	藤井 秀樹	2	3	
課長	大口 豊		3	
室長	石田 茂		3	2年3月(うち参事2年)
課長補佐兼主幹	影山 知也		3	10月(うち主幹7月)
主幹	明場 達朗	2	3	
主幹	藤井 洋子		3	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概	要																																																																										
<p>新型インフルエンザ対策事業</p> <p>決算額 ・ 370,994千円 (財源内訳) 国庫支出金 333,399千円 一般財源 24,549千円 その他 13,046千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 新型インフルエンザの県内発生に備え、鳥取県行動計画・対応マニュアル等に基づき、迅速・適切に対応できるよう訓練を実施するとともに、必要な医療体制の構築を進め、診療に必要な物資の調達を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 訓練の実施 ○図上訓練 (9/11) 参加：県庁内各部署</p> <p>(2) 医療従事者研修 (対象者：医療従事者(医師・看護師等)、薬局・消防・市町村職員)</p> <table border="1" data-bbox="459 533 1056 622"> <tr> <td>地区</td> <td>東部</td> <td>中部</td> <td>西部</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>—</td> <td>12/22</td> <td>7/22</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>—</td> <td>100人</td> <td>173人</td> </tr> </table> <p>(3) 感染防護具の備蓄 ○発熱外来用 ガウン等：7,200枚 手袋：250,000組 患者用マスク：140,000枚</p> <p>(4) 入院医療機関への施設・設備等整備費補助</p> <table border="0" data-bbox="427 768 1279 969"> <tr> <td>○外来診察室整備</td> <td>県内3病院</td> <td>○外来仮施設整備</td> <td>県内1病院</td> </tr> <tr> <td>○陰圧室整備</td> <td>県内1病院</td> <td>○入院病棟改修</td> <td>県内1病院</td> </tr> <tr> <td>○人工呼吸器</td> <td>県内16病院(24台)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○簡易陰圧装置</td> <td>県内8病院(18台)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○空気清浄機</td> <td>県内15病院(29台)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○人工透析器</td> <td>県内4病院(6台)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○パーティション</td> <td>県内10病院(27台)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(5) 各保健所の備品整備</p> <table border="0" data-bbox="427 1025 865 1093"> <tr> <td>○陰圧テント</td> <td>2保健所(2式)</td> </tr> <tr> <td>○患者移送車</td> <td>1保健所(1台)</td> </tr> </table> <p>(6) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄 国が備蓄目標量を上方修正(国民の23%→45%)したことから、本県分としての追加備蓄量の1/2を備蓄することとした。</p> <table border="1" data-bbox="427 1227 1295 1326"> <caption>(単位：人分)</caption> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20 (H21へ繰越)</th> <th>H21</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タミフル</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> <td>28,000</td> <td>25,500</td> <td>103,500</td> </tr> <tr> <td>リレンザ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>6,500</td> <td>9,500</td> <td>16,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 全県及び各医療圏における医療体制整備検討 発熱外来の設置や入院患者の受入れ体制の整備について、全県及び医療圏毎に関係者(地区医師会、病院、市町村)による協議を行った。</p> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ対策における関係者の連携体制の整備を行った。 ・新型インフルエンザの発生に備え、必要物資の備蓄を行った。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関、市町村、保健所等による協議会を設置し、新型インフルエンザ対策の全県域にわたる連携が強化された。 ・各医療圏で医療体制について検討を進めていくことにより、一定理解が得られ、発熱外来の設置、入院患者の受入態勢の整備に繋がった。 <p>【指定状況】</p> <table border="1" data-bbox="427 1729 1145 1854"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>箇所数</th> <th>指定時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症指定医療機関</td> <td>3医療機関</td> <td>(既指定)</td> </tr> <tr> <td>発熱外来協力医療機関</td> <td>15医療機関※</td> <td>H21.5</td> </tr> <tr> <td>入院協力医療機関</td> <td>15医療機関※</td> <td>H21.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※感染症指定医療機関(3機関)を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ医療対応連絡会議を開催した。(H22.2.23) 参加者：鳥大医学部、県医師会、地区医師会、広域消防局、行政関係者 <p>エ 課題</p> <p>平成21年度に発生した新型インフルエンザにおける対応を十分に検証し、弱毒性と強毒性に分けた対応を図るとともに、強毒性への変異や新たなウイルスの出現に備える必要がある。</p>	地区	東部	中部	西部	開催日	—	12/22	7/22	参加者数	—	100人	173人	○外来診察室整備	県内3病院	○外来仮施設整備	県内1病院	○陰圧室整備	県内1病院	○入院病棟改修	県内1病院	○人工呼吸器	県内16病院(24台)			○簡易陰圧装置	県内8病院(18台)			○空気清浄機	県内15病院(29台)			○人工透析器	県内4病院(6台)			○パーティション	県内10病院(27台)			○陰圧テント	2保健所(2式)	○患者移送車	1保健所(1台)	区分	H18	H19	H20 (H21へ繰越)	H21	合計	タミフル	25,000	25,000	28,000	25,500	103,500	リレンザ	—	—	6,500	9,500	16,000	区分	箇所数	指定時期	感染症指定医療機関	3医療機関	(既指定)	発熱外来協力医療機関	15医療機関※	H21.5	入院協力医療機関	15医療機関※	H21.5	
地区	東部	中部	西部																																																																									
開催日	—	12/22	7/22																																																																									
参加者数	—	100人	173人																																																																									
○外来診察室整備	県内3病院	○外来仮施設整備	県内1病院																																																																									
○陰圧室整備	県内1病院	○入院病棟改修	県内1病院																																																																									
○人工呼吸器	県内16病院(24台)																																																																											
○簡易陰圧装置	県内8病院(18台)																																																																											
○空気清浄機	県内15病院(29台)																																																																											
○人工透析器	県内4病院(6台)																																																																											
○パーティション	県内10病院(27台)																																																																											
○陰圧テント	2保健所(2式)																																																																											
○患者移送車	1保健所(1台)																																																																											
区分	H18	H19	H20 (H21へ繰越)	H21	合計																																																																							
タミフル	25,000	25,000	28,000	25,500	103,500																																																																							
リレンザ	—	—	6,500	9,500	16,000																																																																							
区分	箇所数	指定時期																																																																										
感染症指定医療機関	3医療機関	(既指定)																																																																										
発熱外来協力医療機関	15医療機関※	H21.5																																																																										
入院協力医療機関	15医療機関※	H21.5																																																																										

事業名	概要
新型インフルエンザワクチン接種費助成事業 決算額 145,217千円 (財源内訳) 国庫支出金 119,893千円 一般財源 25,324千円 その他 0千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 新型インフルエンザのワクチン接種費用について、経済的事情等により減免が必要と認められる場合に減免を行った市町村に対して助成を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 低所得者（市町村民税非課税世帯及び生活保護世帯の者）等の接種費用について、市町村が軽減措置を行う。</p> <p>(2) 県は市町村に対し、軽減措置に要する費用の3/4を助成する。 (国1/2、県1/4負担)</p> <p><11月補正></p> <p>○以下の優先接種対象者への接種を助成対象とした。</p> <p>①診療に従事する医療従事者 ②妊婦 ③基礎疾患を有する者 ④1歳から小学校3年生の小児 ⑤1歳未満の小児の保護者 ⑥身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等 ⑦小学校4年生の小児から高等学校生の年齢の者 ⑧65歳以上の高齢者</p> <p>○接種費用（全員2回接種）</p> <p>①同一の医療機関で接種する場合 1回目 3,600円 2回目 2,550円 計 6,150円 ②異なる医療機関で接種する場合 1回目 3,600円 2回目 3,600円 計 7,200円</p> <p><2月補正></p> <p>○新型インフルエンザワクチンの接種対象が優先接種対象者以外の健康成人等にも範囲が拡大され、これに伴い助成対象を拡大した。</p> <p>①19歳以上64歳未満の健康成人で妊婦以外の者 ②1歳未満児</p> <p>○接種費用（13歳以上は1回に変更）</p> <p>①13歳以上の接種者 1回3,600円 ②上記以外の者については11月補正時から変更なし</p> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 接種開始にあわせて、新聞広告や資料提供、全戸配布チラシなどで広報活動を行った。</p> <p>ウ 成果 当助成事業により低所得者のワクチン接種が促進され、感染拡大の防止に資することとなった。</p> <p>※新型インフルエンザワクチン接種者数（H22年3月末時点）</p> <p>1回目 133,325人 2回目 26,027人 合計 159,352人（延べ人数） （当該人数は県全体の接種者数であり、補助対象の人数ではない。）</p> <p>エ 課題 今後の新型インフルエンザの発生・流行の事態に際しては、国が示す方針を踏まえ、接種スケジュールの設定、ワクチンの円滑な流通に努める必要がある。</p>

事業名	概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり応援施設（団）の認定 「運動」「食事」「禁煙」について積極的に取組を行っている施設、団体等を「健康づくり応援施設（団）」として認定し、その取組を広く情報発信し、県民の健康づくりの環境整備を推進した。 ・健康づくり文化創造事業の推進体制整備 全県的に「健康づくり文化創造プラン」（H20年4月策定）の推進を図るため、「健康づくり文化創造推進県民会議」により、プランを推進していくための具体的な方策の検討を行った。また、平成22年度に実施する県民健康・栄養調査を計画していくため、専門会議に新たに健康栄養専門会議を設けた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり文化創造の浸透 日々身体を動かすこととバランスの良い食事を摂ることの大切さを学んでいただくため、「みんなでげんきチャレンジフェスティバル」を実施し、こうした取組の大切さについては「健康づくり文化」を県民にアピールすることができた。 また、日々の生活の中で身体を動かす習慣を身に付けるきっかけづくりとしてもらうため「日常生活ストレッチング」DVDを、またバランスの良い食事をするためのツールとして「食事ポイントカード」を作成し、モデル家族で体験していただいた。その体験による意見をもとに改良版を作成するとともに、「みんなでげんきチャレンジフェスティバル」では、体験者に取組について発表してもらい、そうした取組の大切さを具体的に訴えることができた。 ・ウォーキング立県の推進 フォーラムをはじめとしたウォーキングの普及に資する事業に助成し、また、ウォーキングの普及を目指すNPO法人と協働したことにより、「ウォーキング立県」を推進していきこうという気運が生まれ、22年度の「ウォーキング立県推進事業」につなげることができた。今年度は、15の市町でウォーキング大会が計画されるなど市町村においても「ウォーキング立県」に向けた気運が高まりつつある。 ・生活習慣病サポーターの育成 地域や各種団体等の健康づくり事業等で普及啓発を実施する生活習慣病サポーター（運動、禁煙）を育成できた。サポーターには、それぞれの活動場所で、生活習慣病についての指導、相談、教育等に取り組んでいただいている。 ・健康づくり応援施設（団）の推進 認定施設が、昨年度の運動13、食事76、禁煙638から、運動22、食事86、禁煙826と増えるなど、健康づくりに取り組みやすい環境整備が更に図られた。 ・健康づくり文化創造事業の推進体制整備 地域、職域、専門団体、関係団体、学識経験者等幅広い分野から健康づくり文化の推進について意見を聞くことができ、一部の意見については事業化（みんなでストレッチ運動事業）につながった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり文化」の創造は、一朝一夕に達成できるものではなく、県民一人ひとりの理解とそれに基づいた実践が必要である。具体的には、適度な運動とバランスの取れた適量の食事を意識した日々の健康づくりの習慣を身に付けて達成されるものであり、そのための具体的な仕掛けづくりを打ち出し、県民の生活の中に浸透させることが必要である。 ・そのためには、地域で身近な市町村が主体となって健康づくりを推進することが最も有効であるので、市町村の動きを促しつつ、他の関係機関やNPO法人とも協働し、ともに推進していくことが重要である。

事業名	概要	要								
<p>自殺予防対策事業</p> <p>決算額 7,453千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 254千円 一般財源 7,199千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (3)高齢の方や、障がいのある方、社会的に支えを必要とされる方が地域・社会の中で「質の高い生活」を送る</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県民一人ひとりが心の健康に関する正しい知識を理解し、自殺を未然に防止するとともに、自死遺族支援に取り組むため、関係機関と連携し、総合的かつ効果的な自殺対策を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="427 477 1394 1234"> <tr> <td data-bbox="427 477 603 636">普及啓発事業</td> <td data-bbox="603 477 1394 636">10月12日に米子コンベンションセンターにおいて、自殺対策シンポジウム(テーマ:いのちを支える地域であるために)を開催した。 また、自殺リーフレットの全戸配布を行った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 636 603 837">相談体制の充実</td> <td data-bbox="603 636 1394 837">各保健所において、『自殺予防従事者専門研修』(対象:保健所職員、市町村職員等)及び『身近な相談者研修』(対象:介護職員、民生委員等)を実施した。 また、鳥取いのちの電話に対し、ボランティア相談員の養成等について助成を行った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 837 603 1077">うつ病対策の充実</td> <td data-bbox="603 837 1394 1077">鳥取県医師会にかかりつけ医と精神科医の連携会議を委託し、かかりつけ医と精神科医との連携マニュアルを作成した。 また、各地区医師会へかかりつけ医のうつ病に関する対応力向上研修を委託し、59名が修了(東部40名、中部13名、西部6名)した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1077 603 1234">自死遺族のケア</td> <td data-bbox="603 1077 1394 1234">精神保健福祉センター主催で「自殺遺族の集い」を鳥取市(年12回開催:参加者数 実6名、延15名)と米子市(年2回開催:参加者数 実10名、延10名)で開催した。</td> </tr> </table> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 うつ病を患い自殺に至る人が多いことから、うつ病対策をさらに進めるため、かかりつけ医と精神科医の連携強化事業を実施し、かかりつけ医と精神科医との連携マニュアルを作成した。これにより、かかりつけ医と精神科医との連携が今まで以上に強化され、早期発見・治療がなされると期待される。</p> <p>ウ 成果 かかりつけ医のうつ病に関する対応力向上研修を実施したことにより、研修で身に付けられたうつ病に対応する知識が日々の診察活動の中で活かされている。うつ病患者として、かかりつけ医から精神科医へと紹介される事例が増えている。</p> <p>エ 課題 自殺者の年齢や原因をクロス分析する等詳細なデータ分析を行うことが必要。 「自死遺族の集い」により多くの方に参加していただくためには、地域バランスを考慮して開催することが必要。 ・自殺未遂者については、消防や救急病院と連携した取組が必要。</p>	普及啓発事業	10月12日に米子コンベンションセンターにおいて、自殺対策シンポジウム(テーマ:いのちを支える地域であるために)を開催した。 また、自殺リーフレットの全戸配布を行った。	相談体制の充実	各保健所において、『自殺予防従事者専門研修』(対象:保健所職員、市町村職員等)及び『身近な相談者研修』(対象:介護職員、民生委員等)を実施した。 また、鳥取いのちの電話に対し、ボランティア相談員の養成等について助成を行った。	うつ病対策の充実	鳥取県医師会にかかりつけ医と精神科医の連携会議を委託し、かかりつけ医と精神科医との連携マニュアルを作成した。 また、各地区医師会へかかりつけ医のうつ病に関する対応力向上研修を委託し、59名が修了(東部40名、中部13名、西部6名)した。	自死遺族のケア	精神保健福祉センター主催で「自殺遺族の集い」を鳥取市(年12回開催:参加者数 実6名、延15名)と米子市(年2回開催:参加者数 実10名、延10名)で開催した。	
普及啓発事業	10月12日に米子コンベンションセンターにおいて、自殺対策シンポジウム(テーマ:いのちを支える地域であるために)を開催した。 また、自殺リーフレットの全戸配布を行った。									
相談体制の充実	各保健所において、『自殺予防従事者専門研修』(対象:保健所職員、市町村職員等)及び『身近な相談者研修』(対象:介護職員、民生委員等)を実施した。 また、鳥取いのちの電話に対し、ボランティア相談員の養成等について助成を行った。									
うつ病対策の充実	鳥取県医師会にかかりつけ医と精神科医の連携会議を委託し、かかりつけ医と精神科医との連携マニュアルを作成した。 また、各地区医師会へかかりつけ医のうつ病に関する対応力向上研修を委託し、59名が修了(東部40名、中部13名、西部6名)した。									
自死遺族のケア	精神保健福祉センター主催で「自殺遺族の集い」を鳥取市(年12回開催:参加者数 実6名、延15名)と米子市(年2回開催:参加者数 実10名、延10名)で開催した。									

事業名	概要												
自殺対策緊急強化基金事業 決算額 13,934千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 0千円 その他 13,934千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県民一人ひとりが心の健康に関する正しい知識を理解し、自殺を未然に防止するとともに、自死遺族支援に取り組むため、関係機関と連携し、総合的かつ効果的な自殺対策を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="427 568 1394 1211"> <tr> <td data-bbox="427 568 603 730">対面型相談支援事業</td> <td data-bbox="603 568 1394 730">多重債務問題等を含めた『こころの健康相談』を自殺対策シンポジウムと同時開催した。 また、平成22年1月～3月にハローワークにおいて、対面型相談会を実施した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 730 603 808">電話相談支援事業</td> <td data-bbox="603 730 1394 808">いのちの電話通話料無料化(毎月20日及び30日)に対する助成を行った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 808 603 887">人材養成事業</td> <td data-bbox="603 808 1394 887">東部・中部総合事務所において、自殺予防関係者に対する先進事例研修を開催した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 887 603 1010">普及啓発事業</td> <td data-bbox="603 887 1394 1010">自殺予防CM等による広報(TV、ラジオ、新聞)、各圏域においての自殺予防キャンペーン及びうつ予防の絵本を配布(金融機関、学校、医療機関等)した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1010 603 1133">強化モデル事業</td> <td data-bbox="603 1010 1394 1133">自死遺族自助グループ「コスモスの会」への助成及び「心といのちを守る県民運動」を2回開催(H21.10及びH22.1)した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1133 603 1211">各市町村に対する助成</td> <td data-bbox="603 1133 1394 1211">各市町(4市7町)が実施した電話相談支援事業、人材養成事業及び普及啓発事業に対して助成を行った。</td> </tr> </table> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成21年度からの事業のため、特になし</p> <p>ウ 成果 各市町村に対する助成を開始したことにより、これまで財政的な点等から事業を実施できなかった市町も積極的に自殺対策に取り組むようになった。 また、各種取り組みにより一定の効果(自殺者数の減)があったと推測される。</p> <p>エ 課題 本県における平成21年自殺者数は166人(鳥取県警統計)となり、平成20年と比べ46人減少しているが、引き続き自殺対策施策を進めていく必要がある。</p>	対面型相談支援事業	多重債務問題等を含めた『こころの健康相談』を自殺対策シンポジウムと同時開催した。 また、平成22年1月～3月にハローワークにおいて、対面型相談会を実施した。	電話相談支援事業	いのちの電話通話料無料化(毎月20日及び30日)に対する助成を行った。	人材養成事業	東部・中部総合事務所において、自殺予防関係者に対する先進事例研修を開催した。	普及啓発事業	自殺予防CM等による広報(TV、ラジオ、新聞)、各圏域においての自殺予防キャンペーン及びうつ予防の絵本を配布(金融機関、学校、医療機関等)した。	強化モデル事業	自死遺族自助グループ「コスモスの会」への助成及び「心といのちを守る県民運動」を2回開催(H21.10及びH22.1)した。	各市町村に対する助成	各市町(4市7町)が実施した電話相談支援事業、人材養成事業及び普及啓発事業に対して助成を行った。
対面型相談支援事業	多重債務問題等を含めた『こころの健康相談』を自殺対策シンポジウムと同時開催した。 また、平成22年1月～3月にハローワークにおいて、対面型相談会を実施した。												
電話相談支援事業	いのちの電話通話料無料化(毎月20日及び30日)に対する助成を行った。												
人材養成事業	東部・中部総合事務所において、自殺予防関係者に対する先進事例研修を開催した。												
普及啓発事業	自殺予防CM等による広報(TV、ラジオ、新聞)、各圏域においての自殺予防キャンペーン及びうつ予防の絵本を配布(金融機関、学校、医療機関等)した。												
強化モデル事業	自死遺族自助グループ「コスモスの会」への助成及び「心といのちを守る県民運動」を2回開催(H21.10及びH22.1)した。												
各市町村に対する助成	各市町(4市7町)が実施した電話相談支援事業、人材養成事業及び普及啓発事業に対して助成を行った。												

事業名	概	要																	
がん対策強化事業	1 がん診療連携拠点病院機能強化事業																		
決算額 50,535千円	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 鳥取県の平成20年度のがん死亡者数は、全死亡者数の29.6%を占めており、昭和57年以来、死因の第1位である。がん診療の中心的役割を担う「地域がん診療連携拠点病院」の機能強化を目的とした補助金を交付し、地域のがん診療連携を促進するとともに、質の高いがん医療の提供体制の確立を図った。																		
(財源内訳) 国庫支出金 25,068千円 一般財源 25,467千円 その他 0千円	(イ) 事業の実施状況																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>事業費</th> <th>補助金額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立中央病院</td> <td>18,000,000</td> <td>18,000,000</td> <td rowspan="4">10/10 (国1/2, 県1/2)</td> </tr> <tr> <td>県立厚生病院</td> <td>6,547,000</td> <td>5,509,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取市立病院</td> <td>22,000,000</td> <td>22,000,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>46,547,000</td> <td>45,509,000</td> </tr> </tbody> </table>	医療機関名	事業費	補助金額	補助率	県立中央病院	18,000,000	18,000,000	10/10 (国1/2, 県1/2)	県立厚生病院	6,547,000	5,509,000	鳥取市立病院	22,000,000	22,000,000	計	46,547,000	45,509,000	
医療機関名	事業費	補助金額	補助率																
県立中央病院	18,000,000	18,000,000	10/10 (国1/2, 県1/2)																
県立厚生病院	6,547,000	5,509,000																	
鳥取市立病院	22,000,000	22,000,000																	
計	46,547,000	45,509,000																	
○将来ビジョン V支え合う (4) あんしん医療体制の構築と健康づくり文化	イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ拠点病院の機能強化を促進するため補助限度額を増額した。 (13,000千円→22,000千円)																		
	ウ 成果																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県立中央病院</th> <th>県立厚生病院</th> <th>鳥取市立病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん医療従事者研修事業</td> <td>・緩和医療フォーラム 参加者数93人 ・がん医療フォーラム 参加者222人</td> <td>・緩和ケア研修 (毎月1回実施) 受講者数 20人</td> <td>・緩和医療フォーラム 参加者数 250人 ・スピリチュアル研修 受講者数 36人</td> </tr> <tr> <td>院内がん登録促進事業</td> <td>・登録件数 740件</td> <td>・登録件数 601件</td> <td>・登録件数 702件</td> </tr> <tr> <td>がん相談支援事業</td> <td>・相談件数 電話 61件 面談 1,118件 ・セカンド・オピニオン紹介 0件</td> <td>・相談件数 電話 142件 面談 536件 ・セカンド・オピニオン紹介 7件</td> <td>・相談件数 電話 195件 面談 1,633件 ・セカンド・オピニオン紹介 9件</td> </tr> </tbody> </table>	区分	県立中央病院	県立厚生病院	鳥取市立病院	がん医療従事者研修事業	・緩和医療フォーラム 参加者数93人 ・がん医療フォーラム 参加者222人	・緩和ケア研修 (毎月1回実施) 受講者数 20人	・緩和医療フォーラム 参加者数 250人 ・スピリチュアル研修 受講者数 36人	院内がん登録促進事業	・登録件数 740件	・登録件数 601件	・登録件数 702件	がん相談支援事業	・相談件数 電話 61件 面談 1,118件 ・セカンド・オピニオン紹介 0件	・相談件数 電話 142件 面談 536件 ・セカンド・オピニオン紹介 7件	・相談件数 電話 195件 面談 1,633件 ・セカンド・オピニオン紹介 9件		
区分	県立中央病院	県立厚生病院	鳥取市立病院																
がん医療従事者研修事業	・緩和医療フォーラム 参加者数93人 ・がん医療フォーラム 参加者222人	・緩和ケア研修 (毎月1回実施) 受講者数 20人	・緩和医療フォーラム 参加者数 250人 ・スピリチュアル研修 受講者数 36人																
院内がん登録促進事業	・登録件数 740件	・登録件数 601件	・登録件数 702件																
がん相談支援事業	・相談件数 電話 61件 面談 1,118件 ・セカンド・オピニオン紹介 0件	・相談件数 電話 142件 面談 536件 ・セカンド・オピニオン紹介 7件	・相談件数 電話 195件 面談 1,633件 ・セカンド・オピニオン紹介 9件																
	エ 課題 各医療圏のがん診療の拠点として、その他医療機関への助言等が可能となるよう拠点病院機能の更なる向上が必要である。																		
	2 がん検診受診率向上プロジェクト2009																		
	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 平成20年4月に策定した「鳥取県がん対策推進計画」において定めた全体目標を達成するため、総合的かつ計画的にがん対策を推進する。																		

事業名	概要
(イ) 事業の実施状況	
休日がん検診支援事業	<p>県民が休日にがん検診を受診できる機会を増やすため、市町村が休日にがん検診車を使用する場合に必要となる検診車休日割増費用の一部を支援した。</p> <p>補助市町村数：16 補助検診車数：66（延べ台数） 補助率：2/3（国1/3, 県1/3） 限度額：がん検診車1日1台あたり 50,000円</p>
大腸がん撲滅県民フォーラム	<p>近年全国的に罹患者数（死亡者数）が増加している大腸がんについて、多くの県民に大腸がん検診に関心をもっていただき、大腸がん検診の検診率向上に繋げるため、イベントを開催した。</p> <p>■大腸がん撲滅 県民フォーラム～はじめる・続けるがん検診～ 日時：平成21年8月1日（土）13:30～15:30 会場：とりぎん文化会館 小ホール 主な内容： 大腸がんに関する有識者の講演 大腸がん経験タレント、有識者によるパネルディスカッション 参加者：約400名</p>
女性のがん検診普及啓発事業	<p>女性のがん予防、早期発見・早期治療を図ることを目的として全国的な活動となっているピンクリボン運動の一環として、「ピンクリボン@とっとり」を乳がん患者団体と協力して開催した。</p> <p>■鳥取駅舎及び風紋広場イベントライブアップ 実施日時：H21.10.2 17:30～20:30</p> <p>■ピンクリボン@とっとり 日時：平成21年10月4日（日）13:30～16:00 会場：とりぎん文化会館 展示室 主な内容： 乳がんマンモグラフィーワンコイン検診 乳がんに関する有識者の講演 啓発パネル展示、患者会による乳がん相談など 参加者：約200名</p>
がん患者団体活動促進支援事業	<p>がん患者団体の活動の活性化、団体間の連携促進を図るため、他県の先進的な活動を行っているがん患者団体との交流や意見交換を行った。</p> <p>日時：平成21年9月21日（月）11:00～15:45 場所：鳥根県出雲市 参加者：県内がん患者サロンリーダー等 8団体24名 内容： がん患者サロン「ちょっと寄って見ません家」見学会 鳥取県がんサロン等リーダー情報交換会 第1回全国がんサロン交流会 in鳥根シンポジウム見学</p>
イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 <H21新規事業>	
ウ 成果 ・休日がん検診支援事業 休日がん検診の実施が増加し、県民にとって受診しやすい体制を強化することができた。 健康対策協議会において大腸がん精密検査の受診率向上を図るための精密検査技術向上研修を実施した。（21年8月）	

事業名	概要								
	<p>・大腸がん撲滅県民フォーラム 大腸がん経験者経験タレントも参加するパネルディスカッションを実施したことにより、がん検診の重要性について説得力のある情報発信ができた。</p> <p>・女性のがん検診普及啓発事業 女性のがん検診の重要性について広く県民に情報発信ができた。</p> <p>・がん患者団体活動促進支援事業 がん患者団体が連携するきっかけづくりができた。 患者からの意見を聞くことができ、今後の患者支援の参考になった。</p> <p>エ 課題</p> <p>・がん検診受診率向上のためには、正しい知識の普及と受診しやすい体制づくりの強化が重要。このことについては今後も継続して取り組む必要がある。</p> <p>・患者団体同士の交流が成熟するよう、引き続き支援していく必要がある。</p> <p>3 緩和ケア研修事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内の緩和ケア提供体制の充実を図るため、がん診療に携わる医師を対象とした緩和ケア研修を実施した。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="368 909 1481 1429"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緩和ケア基本教育研修</td> <td>・厚生労働省の定めた指針に準拠した研修を実施するため研修プログラムの検討及び研修スタッフの選定等を行った。 ※研修会はがん診療連携拠点病院で実施 修了者数： 21 人（医師）</td> </tr> <tr> <td>県内緩和ケア病棟実地研修</td> <td>・県内の緩和ケア病棟を有する医療機関において実地研修を実施した。 受講者数： 1 人（医師） 受入機関：鳥取生協病院</td> </tr> <tr> <td>県外先進医療機関実地研修</td> <td>・県外の緩和ケア先進医療機関において、がん診療連携拠点病院の医師を対象とした実地研修を実施した。 受講者数： 2 人（拠点病院医師） 受入機関：淀川キリスト教病院</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <p>・緩和ケア基本教育研修により研修受講者に緩和ケアの考え方、実践手法について理解を深めていただくことができた。</p> <p>・県内緩和ケア病棟や県外先進医療機関での実地研修をとおして、緩和ケアの取組を体感していただき、併せて受入医療機関との連携を深めていただく機会を設けることができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>受講者数の増加を図るため、各病院や地区医師会を通じての働きかけを検討していく必要がある。</p>	区分	実施状況	緩和ケア基本教育研修	・厚生労働省の定めた指針に準拠した研修を実施するため研修プログラムの検討及び研修スタッフの選定等を行った。 ※研修会はがん診療連携拠点病院で実施 修了者数： 21 人（医師）	県内緩和ケア病棟実地研修	・県内の緩和ケア病棟を有する医療機関において実地研修を実施した。 受講者数： 1 人（医師） 受入機関：鳥取生協病院	県外先進医療機関実地研修	・県外の緩和ケア先進医療機関において、がん診療連携拠点病院の医師を対象とした実地研修を実施した。 受講者数： 2 人（拠点病院医師） 受入機関：淀川キリスト教病院
区分	実施状況								
緩和ケア基本教育研修	・厚生労働省の定めた指針に準拠した研修を実施するため研修プログラムの検討及び研修スタッフの選定等を行った。 ※研修会はがん診療連携拠点病院で実施 修了者数： 21 人（医師）								
県内緩和ケア病棟実地研修	・県内の緩和ケア病棟を有する医療機関において実地研修を実施した。 受講者数： 1 人（医師） 受入機関：鳥取生協病院								
県外先進医療機関実地研修	・県外の緩和ケア先進医療機関において、がん診療連携拠点病院の医師を対象とした実地研修を実施した。 受講者数： 2 人（拠点病院医師） 受入機関：淀川キリスト教病院								

7 決算調書
(総括表)

区分	科目(目)	予 算			現 額		支出済額 B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 A-B-C	備 考
		当初予算額	修正予算額	繰越及 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A		本庁	出納機関			
	一般管理費				421,417		421,417	176,600	244,817		0	
	公衆衛生総務費	2,474,000	△ 425,000		0	2,049,000	1,309,139	744,027	565,112		739,861	
	精神対策費	47,077,000	4,725,000		0	51,802,000	33,326,223	25,971,901	7,354,322		18,475,777	
	予防費	89,767,000	686,860,000	110,688,000	0	887,315,000	572,385,036	552,570,611	19,814,425	12,075,000	302,854,964	
	精神衛生費	10,477,000			0	10,477,000	7,075,691		7,075,691		3,401,309	
	特定疾患対策費	520,857,000	42,522,000		0	563,379,000	510,464,326	505,390,014	5,074,312		52,914,674	
	健康県づくり推進費	34,935,000	162,095,000		0	197,030,000	170,476,066	164,205,936	6,270,130		26,553,934	
	生活習慣病予防対策費	333,965,000	△ 41,936,000			292,029,000	246,513,224	242,924,073	3,589,151		45,515,776	
	合 計	1,039,552,000	853,841,000	110,688,000	421,417	2,004,502,417	1,541,971,122	1,491,983,162	49,987,960	12,075,000	450,456,295	
	衛生費負担金					0					0	
	行政財産使用料	29,000				29,000	27,762				1,238	
	衛生手数料	390,000				390,000	460,020				△ 70,020	
	衛生費国庫負担金	28,476,000				28,476,000	25,540,090				2,935,910	
	衛生費国庫補助金	399,162,000	584,312,000	83,016,000		1,066,490,000	853,392,834			6,037,000	207,060,166	
	衛生費委託金	1,571,000	△ 528,000			1,043,000	673,700				369,300	
	繰越金			27,672,000		27,672,000	27,672,000				0	
	財産貸付収入	14,676,000				14,676,000	14,676,335				△ 335	
	基金繰入金		35,000,000			35,000,000	13,933,139				21,066,861	
	繰入	87,000	6,734,000			6,821,000	19,586,777				△ 12,765,777	
	県債	12,000,000				12,000,000	12,000,000				0	
	小 計	456,391,000	625,518,000	110,688,000	0	1,192,597,000	967,962,657			6,037,000	218,597,343	
	～ 般 県 費 充 当	583,161,000	228,323,000	0	421,417	811,905,417	574,008,465			6,038,000	231,558,952	
	合 計	1,039,552,000	853,841,000	110,688,000	421,417	2,004,502,417	1,541,971,122	1,491,983,162	49,987,960	12,075,000	450,456,295	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(一般管理費) 一般管理費	421,417	421,417	0	0	職員の赴任旅費である。
一般管理費 合計	421,417	421,417	0	0	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果															
(公衆衛生総務費) 栄養改善指導費	1,674,000	1,193,293	0	480,707																
1 栄養改善指導																				
1 栄養改善指導 (1) 人材育成 ① 栄養士研修会 県内に勤務または在住する栄養士、管理栄養士の資質向上を目的として研修会を開催した。 ② 食生活改善推進員連絡協議会への助言・指導 ③ 管理栄養士養成施設臨地実習生の受入 (2) 栄養指導 個別に又は集団を対象に、食品の適切な摂取及び栄養に関する知識の向上等、栄養改善普及活動を実施した。 (3) 保健機能食品・栄養成分表示等 食品関連企業等からの相談を受け、健康増進法に基づき指導を行った。	開催日：平成21年12月17日 受講者数：200人 内容 「鳥取県の漁業と魚食普及活動について」 「日本人の食事摂取基準（2010年版）概要と活用」 会員研修での指導：5回（対象者218人） 組織活動への指導：31回（対象者734人） 期 間：平成21年8月中の延3週間 受入人数：計19名 講習会受講者数 個別指導：延べ13人 集団指導：882人（35回）																			
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>回数 (企業数)</th> <th>指導内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定保健用食品</td> <td>2(2)</td> <td>概要・要件</td> </tr> <tr> <td>栄養成分表示</td> <td>53(41)</td> <td>表示方法</td> </tr> <tr> <td>広告表示</td> <td>98(86)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>153(129)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容	回数 (企業数)	指導内容	特定保健用食品	2(2)	概要・要件	栄養成分表示	53(41)	表示方法	広告表示	98(86)		計	153(129)	
内容	回数 (企業数)	指導内容																		
特定保健用食品	2(2)	概要・要件																		
栄養成分表示	53(41)	表示方法																		
広告表示	98(86)																			
計	153(129)																			
2 特定給食施設等指導事業 健康増進法に基づき、栄養的・衛生的な観点から給食業務の向上に向けた指導を図った。					(単位：施設数) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>個別指導</th> <th>集団指導</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定給食施設</td> <td>77</td> <td>2回 42施設</td> </tr> <tr> <td>その他の施設</td> <td>42</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>119</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	個別指導	集団指導	特定給食施設	77	2回 42施設	その他の施設	42		計	119				
区分	個別指導	集団指導																		
特定給食施設	77	2回 42施設																		
その他の施設	42																			
計	119																			

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果									
3 市町村支援														
(1) 県及び市町村の栄養士を対象に専門的な栄養指導技術の向上を目的とした研修会を開催した。					栄養指導推進研修会 開催日 : 平成22年2月23日 受講者数 : 9名 テーマ : 栄養改善業務の評価、事業展開について									
(2) 市町村の行政栄養士が日常業務をより効果的に実施するための業務検討会等を開催した。					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務検討会等</td> <td>21</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>個別相談・指導</td> <td></td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>		回数	延人数	業務検討会等	21	183	個別相談・指導		43
	回数	延人数												
業務検討会等	21	183												
個別相談・指導		43												
2 国民健康・栄養調査														
健康増進法に基づき、国が実施する調査の委託を受けて、対象地区住民の身体、栄養摂取及び食生活状況の調査を実施した。					調査年月：平成21年11月 対象地区：東伯郡湯梨浜町の一部 調査協力世帯・世帯員数：23世帯・67人									
鳥取県公衆衛生学会等運営費	375,000	115,846	0	259,154	開催年月日：平成21年8月9日 場所：とりぎん文化会館 内容： ①基調講演 ②シンポジウム 中央病院 根本副院長 鳥取保健所 長井所長 他									
公衆衛生総務費 合計	2,049,000	1,309,139	0	739,861										

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																													
(結核対策費) 結核予防対策事業費	40,844,000	25,547,995	0	15,296,005	結核患者に対する適正な医療の普及を行うとともに、結核患者の医療費を負担した。																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">命令入院患者 (法第37条)</td> <td>件数</td> <td>166件</td> <td>114件</td> <td rowspan="2">補助率3/4(国) 1/4(県)</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>14,886,888円</td> <td>8,857,526円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般患者 (法第37条の2)</td> <td>件数</td> <td>1,028件</td> <td>1,088件</td> <td rowspan="2">補助率1/2(国) 1/2(県)</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>1,876,334円</td> <td>2,449,551円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>件数</td> <td>1,194件</td> <td>1,202件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>16,763,222円</td> <td>11,307,077円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分	計画	実績	備考	命令入院患者 (法第37条)	件数	166件	114件	補助率3/4(国) 1/4(県)	金額	14,886,888円	8,857,526円	一般患者 (法第37条の2)	件数	1,028件	1,088件	補助率1/2(国) 1/2(県)	金額	1,876,334円	2,449,551円	合計	件数	1,194件	1,202件		金額	16,763,222円	11,307,077円	
区分	計画	実績	備考																															
命令入院患者 (法第37条)	件数	166件	114件	補助率3/4(国) 1/4(県)																														
	金額	14,886,888円	8,857,526円																															
一般患者 (法第37条の2)	件数	1,028件	1,088件	補助率1/2(国) 1/2(県)																														
	金額	1,876,334円	2,449,551円																															
合計	件数	1,194件	1,202件																															
	金額	16,763,222円	11,307,077円																															
<p>1 結核対策特別推進事業を実施し、結核予防対策の促進を図った。</p> <p>2 結核予防週間(9月24日～30日)の行事として、結核予防事業の功労のあった者を知事表彰した。</p> <p>3 結核定期健康診断の実施の促進により、結核罹患者を早期に発見し、必要な措置を講じるため、健康診断等を実施する私立学校・社会福祉法人が経営する老人福祉施設等に対し助成した。</p> <p>結核予防費補助金 (鳥取環境大学外51) : 1,362,571円</p>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者数 (人)</th> <th rowspan="2">受診者数 (人)</th> <th rowspan="2">受診率 (%)</th> <th colspan="3">検診内容</th> <th rowspan="2">精密検査</th> </tr> <tr> <th>インカメラ</th> <th>間接70</th> <th>間接100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">私立学校・施設実施分</td> <td>計画</td> <td>3,884</td> <td>3,815</td> <td>98.2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,815</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>4,800</td> <td>4,060</td> <td>84.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,060</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>						区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	検診内容			精密検査	インカメラ	間接70	間接100	私立学校・施設実施分	計画	3,884	3,815	98.2	0	0	3,815	0	実績	4,800	4,060	84.6	0	0	4,060	0	
区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	検診内容						精密検査																								
				インカメラ	間接70	間接100																												
私立学校・施設実施分	計画	3,884	3,815	98.2	0	0	3,815	0																										
	実績	4,800	4,060	84.6	0	0	4,060	0																										
第61回結核予防全国大会開催費	10,958,000	7,778,228	0	3,179,772	第61回結核予防全国大会の本県での開催にあたり、運営委員会を組織して大会の準備・運営にあたるための経費。 開催日：平成22年3月18日・19日 参加者：約1,000人																													
結核対策費 合計	51,802,000	33,326,223	0	18,475,777																														

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(予防費)					
⑤ 新型インフルエンザ対策事業	450,632,000	370,994,279	12,075,000	67,562,721	主要事業 (新型インフルエンザ対策事業)
⑥ 新型インフルエンザワクチン接種費助成事業	362,065,000	145,217,000	0	216,848,000	主要事業 (新型インフルエンザワクチン接種費助成事業)
思春期健康問題プロジェクト	3,399,000	2,479,041	0	919,959	思春期の健康問題のひとつである性の健康問題(性感染症・人口妊娠中絶)について、関係機関と連携・協働し、普及啓発及び人材育成を行った。 ①性感染症に係る相談対応 各福祉保健局にて対応 相談延件数 273件 ②性感染症検査の実施 各福祉保健局にて対応 検査件数 梅毒:506件 クラミジア:505件 ③性感染症予防キャンペーン実施(7~9月) ・新聞等による広報の実施 ・街頭キャンペーンの実施 ・学校と連携した健康教育の実施 ・時間外検査の実施 ④性教育・エイズ教育研修会の開催 教育委員会と連携し開催 参加者 248名
予防接種事故対策事業	11,814,000	10,016,692	0	1,797,308	予防接種による健康被害者を救済する市町村に対し、補助金を交付した。

予防接種事故対策費

(単位：円)

区分	医療費 A	医療手当 B	障害年金 C	補助対象額 (A+B+C)=D	補助額 (D×3/4)=E	補助額 F	補助額 (F×3/4)=G	補助額計 (E+G)=H
鳥取市	26,270	371,800	7,438,760	7,836,830	5,877,622	0	0	5,877,622
八頭町	0	0	4,501,160	4,501,160	3,375,870	0	0	3,375,870
米子市	43,600	608,400	0	652,000	489,000	28,000	21,000	510,000
合計	69,870	980,200	11,934,920	12,989,990	9,742,492	28,000	21,000	9,763,492

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
エイズ予防対策事業	8,701,000	4,968,505	0	3,732,495	<p>エイズのまん延防止と早期発見・治療を行うとともに、感染者・患者に対する偏見・差別の解消を図るための事業を実施した。</p> <p>①正しい知識の普及啓発活動 ・HIV検査普及週間 ・性感染症予防キャンペーン ・世界エイズデーキャンペーンに併せ、普及啓発を強化した。</p> <p>②相談・指導體制の充実 研修へ職員を派遣し、エイズ相談指導體制の充実を図った。 ・保健所保健師等研修派遣 4回 4名</p> <p>③医療体制の充実 拠点病院職員を研修等に派遣、資質向上を図った。 ・拠点病院スタッフ研修派遣 10名</p> <p>④検査体制の充実 イベントにあわせて迅速・時間外検査の導入等、保健所における検査体制の充実を図った。 検査件数 516件</p>

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果						
ハンセン病事業費	4,537,000	1,268,356	0	3,268,644	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 ハンセン病に対する差別・偏見を解消するための普及啓発を進めるとともに、訪問事業等を通じて療養所入所者との絆を深める。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="558 548 1460 1030"> <tr> <td>訪問事業</td> <td>全国4療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品（二十世紀梨）、地方情報誌（とっとりNOW）等を全国5療養所に送付した。</td> </tr> <tr> <td>パネル展示</td> <td>ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所（総合事務所ギャラリー、図書館等（計4箇所））でパネル展示を実施した。</td> </tr> <tr> <td>ハンセン病学習会</td> <td>県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。（県立学校14校で実施）</td> </tr> </table> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 新型インフルエンザにより、例年実施していた伝統芸能派遣事業及び県民交流事業が実施できなかったが、実施できる事業については、できる範囲で実施し、普及啓発が促進された。</p> <p>エ 課題 全国5療養所に入所されている方々が高齢化している状況であることから、高齢化にきめ細やかに対応して事業を実施していく必要がある。</p>	訪問事業	全国4療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品（二十世紀梨）、地方情報誌（とっとりNOW）等を全国5療養所に送付した。	パネル展示	ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所（総合事務所ギャラリー、図書館等（計4箇所））でパネル展示を実施した。	ハンセン病学習会	県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。（県立学校14校で実施）
訪問事業	全国4療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品（二十世紀梨）、地方情報誌（とっとりNOW）等を全国5療養所に送付した。										
パネル展示	ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所（総合事務所ギャラリー、図書館等（計4箇所））でパネル展示を実施した。										
ハンセン病学習会	県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。（県立学校14校で実施）										

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
感染症対策推進事業	46,167,000	37,441,163	0	8,725,837	<p>感染症発生時における危機管理体制を平常時から整備するとともに、感染症患者に対する適切な医療を提供した。</p> <p>①感染症危機管理整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生時、迅速対応により感染拡大防止を図った。 ・研修へ職員2名を派遣した。 ・各保健所で施設等に対して研修会を開催し、予防・拡大防止対策等を指導した。 <p>②感染症予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症指定医療機関運営への助成及び感染症患者医療の公費負担を行った。 <p>③感染症予防対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生動向調査による患者情報及び検査情報の把握・解析と情報提供を行った。 ・感染症流行予測調査による日本脳炎の流行状況把握を行った。 ・1～5類感染症の患者発生状況を把握し、感染症危機管理対策協議会の部会で解析、県民に情報提供を行った。3類感染症の発生時や感染症集団発生時には情報提供すると同時に予防啓発を行った。 ・麻しん予防対策の推進 麻しん排除に向け普及啓発を中心とした活動を展開した。 新聞、県政だより等への掲載 麻しん対策会議の開催 <p>④動物由来感染症予防体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修へ職員3名を派遣した。 ・外部講師を招いて勉強会を開催。
予防費合計	887,315,000	572,385,036	12,075,000	302,854,964	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(精神衛生費) 精神保健福祉 センター運営 費	10,477,000	7,075,691	0	3,401,309	相談・指導事業 県民の心の健康の保持増進と精神 障害者の社会復帰、社会参加促進の 援助のために、技術的指導・援助、 教育研修、広報普及、調査研究、精 神保健福祉相談及び協力組織の強化 育成事業を実施した。
(精神保健相談の状況)					
		相談件数			
区分	実件数		延件数		
所内相談	407件		2,496件		
所外相談	36件		69件		
電話相談	464件		1,587件		
計	907件		4,152件		
精神衛生費 合計	10,477,000	7,075,691	0	3,401,309	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度 繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(特定疾患対策費) 難病相談・支援センター整備事業	5,605,000	5,605,000	0	0	難病相談・支援センターを設置し、難病患者や家族の相談に応じたり、研修会の開催、患者会の支援を行う。 ○相談859件 ○訪問5回
特定疾患対策費	546,620,000	494,831,760	0	51,788,240	特定疾患56疾患及び先天性血液凝固因子障害の患者について医療費の自己負担分の一部または全部を公費負担した。
区 分			対象者(人)	支払延件数(件)	公費負担額(円)
特定疾患治療研究事業			3,477	67	478,674,339
先天性血液凝固因子障害等治療研究事業			15	12	3,307,983
在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究費			3	24	3,027,600
合 計			3,495	103	485,009,922
重症難病患者入院施設確保事業	5,997,000	5,997,000	0	0	重症難病患者の入院施設確保及び療養支援体制整備のため鳥取県難病医療連絡協議会を設置し、医療ネットワークの基盤整備を行ったほか、患者等からの相談対応、患者家族会の支援、研修会の開催等を行った。 ○相談件数(延べ)94件 ○研修会の開催実績開催回数：3回
難病患者支援事業	5,157,000	4,030,566	0	1,126,434	
難病患者地域支援対策推進事業					
①訪問相談事業			在宅の難病患者や家族の精神的負担を軽減するため、保健所の保健師等が訪問相談を行った。 実施回数 65回		
②医療相談事業			二次保健医療圏ごとに相談班を設置し、難病患者及びその家族の医療相談を行った。 実施回数 4回		
③難病患者等ホームヘルパー養成研修会			在宅難病患者の需要に対応できるホームヘルパーを養成するための研修会を行う。 実施回数 1回		
難病患者等居宅生活支援事業					
①ホームヘルプサービス事業			市町村が行う、難病患者の在宅療養を支援するためのホームヘルパー派遣事業に助成した。 平成21年度実施市町村数：2市1町		
②短期入所事業			市町村が行う、介護する者の疾病等により在宅患者の療養が困難になった場合の、医療機関等への一次保護への助成。 平成21年度実施市町村数：なし		
③日常生活用具給付事業			市町村が行う、難病患者等が在宅療養に必要な特殊寝台等の日常生活用具の給付事業に助成した。 平成21年度実施市町村数：1市1町		
特定疾患対策費 合 計	563,379,000	510,464,326	0	52,914,674	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果						
(健康県づくり推進費)											
①「健康づくり文化」創造事業	12,422,000	8,843,553	0	3,578,447	主要事業 〈「健康づくり文化」創造事業〉						
①自殺予防対策事業	8,030,000	7,453,335	0	576,665	主要事業 〈自殺予防対策事業〉						
①鳥取県自殺対策緊急強化基金事業	35,000,000	13,933,139	0	21,066,861	主要事業 〈鳥取県自殺対策緊急強化基金事業〉						
鳥取県自殺対策緊急強化基金造成事業	127,095,000	127,095,000	0	0	国の平成21年度第一次補正予算の地域自殺対策緊急強化交付金により、基金を造成した。 〈基金の設置目的〉 現下の厳しい経済情勢を踏まえ、追い込まれた人に対するセーフティネットとして、地域の実情を踏まえて実施する自殺予防の取組等に支援を行い、地域における自殺対策の充実を図る。						
食育推進普及事業	2,285,000	2,033,249	0	251,751	1 食育支援事業 朝食摂取の大切さ等を広く県民に普及啓発した。 <table border="1" data-bbox="986 1272 1465 1440"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝食レシピの配布、パネル展示等</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>健康教室</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	内容	回数	朝食レシピの配布、パネル展示等	12	健康教室	2
内容	回数										
朝食レシピの配布、パネル展示等	12										
健康教室	2										
					2 食育担当者研修事業 地域で子どもたちの食育を担当する者の資質向上を目的として体験型研修会を実施した。 <table border="1" data-bbox="986 1686 1465 1859"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>回数</th> <th>延参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理実習、農業・漁業体験、講話等</td> <td>7</td> <td>349</td> </tr> </tbody> </table>	内容	回数	延参加者数	調理実習、農業・漁業体験、講話等	7	349
内容	回数	延参加者数									
調理実習、農業・漁業体験、講話等	7	349									

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
鳥取県「食の応援団」支援事業	5,395,000	5,395,000	0	0	<p>鳥取県食生活改善推進員連絡協議会及び社団法人鳥取県栄養士会が行う食生活改善及び健康増進を目的とした活動を支援した。</p> <p>○鳥取県食生活改善推進員連絡協議会 食習慣改善講習会 104回 2,220人 教育研修事業 132回 3,455人</p> <p>○社団法人鳥取県栄養士会 啓発人数 延25,466人 ヘルシー教室開催(128回 4,730人) 啓発用リーフレット等の作成、配布 健康づくりイベントへの参画 等</p>
ひきこもり対策推進事業	6,499,000	5,612,974	0	886,026	<p>近年、「社会的ひきこもり」に対する関心が高まり、地域で総合的にひきこもり支援を行うため、本年度とっとりひきこもり生活支援センターを設置する等して引きこもり者への支援強化を図った。</p> <p>1 とっとりひきこもり生活支援センターの設置 NPO法人鳥取青少年ピアサポートへ相談支援、就労体験事業等を委託。 相談件数：実43人 延べ891件 就労体験者数：6人</p> <p>2 ひきこもり支援機関連絡会 精神保健福祉センター、各総合事務所福祉保健局、とっとりひきこもり生活支援センター、とっとり若者サポートステーション等関係機関で連絡会を開催。(月1回)</p> <p>3 相談・家族教室 精神保健福祉センターと各総合事務所福祉保健局において相談支援等を実施。</p> <p>4 メンタルフレンド養成 ひきこもり対策に熱意のある大学生等を家庭に派遣するため「メンタルフレンド」を養成。</p>
福祉保健部(健康政策課)管理運営費	304,000	109,816	0	194,184	
健康県づくり推進費計	197,030,000	170,476,066	0	26,553,934	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(生活習慣病予防対策費)					
① がん対策強化事業	53,970,000	50,535,508	0	3,434,492	<p>主要事業 〈がん対策強化事業〉</p>
新歯科保健対策(8020)運動推進事業	6,743,000	4,512,153	0	2,230,847	<p>① 歯の衛生週間相談事業 (委託) ・ 3地区において、口腔衛生知識の普及と歯科疾患に対する相談を目的として実施した。 参加者：計1,643名</p> <p>② 口腔衛生関係者研修会 ・ 母子歯科保健指導者等の資質向上のための研修会を開催した。 テーマ「脳と食 べ る こ と」 参加者：計181名</p> <p>③ 歯周疾患検診事業 ・ ふしめ年齢者(40・50・60・70歳)を対象に歯周疾患検診を行い、歯科保健意識の向上及び口腔の健康の増進を図った。 実施市町数：3市町 健診者数：計255名</p> <p>④ 歯っぴーマザー教室モデル事業 (委託) ・ 妊産期における口腔衛生の向上を図るため、産婦人科医院と歯科医院が協力・連携し(診診連携)母親教室等の参加者を対象に歯科健診及び口腔衛生指導等を実施した。 実施医療機関：5 歯科医院 5 産婦人科医院 受講者数：150名 健診者数：78名</p> <p>⑤ 8020推進員養成事業 ・ 歯周病予防のために必要な正しい情報とセルフケアが伝達できる地域歯科保健サポーターを育成し、地域歯科保健の向上を図った。 修了者数：35名 ・ 前年度修了者を対象にスキルアップ講座を開催し、報告や情報交換を実施した。 受講者数：27名</p>

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
肝炎治療特別促進事業	97,706,000	75,842,341	0	21,863,659	<p>B型肝炎、C型肝炎の早期治療を促進し、肝硬変や肝がんへの進行を未然に防ぐ観点から、B型及びC型肝炎ウイルスの除去を目的として行う、保険適用となるインターフェロン治療費について、患者自己負担額の一部を助成する事業を実施した。</p>
平成21年度	認定者数(名)	内訳			
		B型肝炎	C型肝炎	代償性肝硬変	
4月	14	0	14	0	
5月	17	0	17	0	
6月	17	0	17	0	
7月	21	1	20	0	
8月	5	1	4	0	
9月	8	0	8	0	
10月	16	2	14	0	
11月	11	0	11	0	
12月	8	0	8	0	
1月	5	0	5	0	
2月	11	0	11	0	
3月	7	0	7	0	
計	140	4	136	0	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
肝臓がん（肝炎） 対策事業費	2,439,000	1,021,837	0	1,417,163	<p>肝臓がん死亡の抑制を目的として、がんの原因であるB型・C型肝炎ウイルスの早期発見及び治療体制整備のため、次の事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎対策協議会 ・肝臓がん検診従事者講習会の実施 ・肝炎ウイルス保健所検診の実施 ・肝炎ウイルス医療機関検診の実施
協議会名		回数	開催日		
肝炎対策協議会		年2回	H21.9.5		
			H22.2.13		
肝臓がん検診従事者講習会		開催日	人数		
肝臓がん検診従事者講習会		H22.2.13	98名		
肝臓がん検診症例検討会					
肝炎ウイルス保健所検査		検査件数			
HBs抗原検査		126件			
HCV抗体検査		127件			
HCV抗原検査		0件			
HCV核酸増幅検査		0件			
肝炎ウイルス医療機関検査		検査件数			
HBs抗原検査		0件			
HCV抗体検査		0件			
HBs抗原検査、HCV抗体検査		11件			
HBs抗原検査、HCV抗体検査、HCV抗原検査		0件			
HBs抗原検査、HCV抗体検査、HCV抗原検査、HCV核酸増幅検査		0件			

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																				
健康診査管理支援事業	15,251,000	15,101,920	0	149,080	<p>1 健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診等をより効果的に実施するため管理指導機関として次の部会からなる「鳥取県成人病検診管理指導協議会」を設け、鳥取県健康対策協議会に運営を委託して、健康診査の実施状況を把握、検討・評価した。</p> <p>2 健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診等に従事する者の資質の向上を図るため、成人病検診管理指導協議会の各部会の指導のもとに、次の成人病検診従事者指導講習会を鳥取県健康対策協議会に委託して開催した。</p> <p>3 成人病の動向を把握し、成人病予防対策を効果的に推進するため、がん患者を登録し、罹患率、受診状況、生存率等の把握及び解析を鳥取県健康対策協議会に委託して実施した。</p> <p>4 がん検診の精密検査の精度管理を徹底するため相互評価、症例検討会を開催した。また、その状況を冊子にとりまとめ、今後の参考とした。 (鳥取県健康対策協議会に委託) [報告書] ・規格：A4版、モノクロ ・作成部数：700部 ・配布先：各種がん検診精密検査登録医療機関等 各都道府県 県内各市町村</p>																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>部会名</th> <th>開催回数</th> <th colspan="2">開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合部会</td> <td>2回</td> <td>H21. 9. 10</td> <td>H22. 3. 11</td> </tr> <tr> <td>循環器疾患等部会</td> <td>2回</td> <td>H21. 7. 30</td> <td>H22. 2. 27</td> </tr> <tr> <td>胃がん部会</td> <td>2回</td> <td>H21. 7. 9</td> <td>H22. 2. 4</td> </tr> <tr> <td>子宮がん部会</td> <td>2回</td> <td>H21. 9. 3</td> <td>H22. 2. 14</td> </tr> <tr> <td>肺がん部会</td> <td>2回</td> <td>H21. 8. 27</td> <td>H22. 2. 20</td> </tr> <tr> <td>乳がん部会</td> <td>2回</td> <td>H21. 8. 22</td> <td>H21. 12. 19</td> </tr> <tr> <td>大腸がん部会</td> <td>2回</td> <td>H21. 8. 29</td> <td>H22. 2. 25</td> </tr> <tr> <td>がん登録委員会</td> <td>1回</td> <td>H21. 7. 18</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						部会名	開催回数	開催日		総合部会	2回	H21. 9. 10	H22. 3. 11	循環器疾患等部会	2回	H21. 7. 30	H22. 2. 27	胃がん部会	2回	H21. 7. 9	H22. 2. 4	子宮がん部会	2回	H21. 9. 3	H22. 2. 14	肺がん部会	2回	H21. 8. 27	H22. 2. 20	乳がん部会	2回	H21. 8. 22	H21. 12. 19	大腸がん部会	2回	H21. 8. 29	H22. 2. 25	がん登録委員会	1回	H21. 7. 18	
部会名	開催回数	開催日																																							
総合部会	2回	H21. 9. 10	H22. 3. 11																																						
循環器疾患等部会	2回	H21. 7. 30	H22. 2. 27																																						
胃がん部会	2回	H21. 7. 9	H22. 2. 4																																						
子宮がん部会	2回	H21. 9. 3	H22. 2. 14																																						
肺がん部会	2回	H21. 8. 27	H22. 2. 20																																						
乳がん部会	2回	H21. 8. 22	H21. 12. 19																																						
大腸がん部会	2回	H21. 8. 29	H22. 2. 25																																						
がん登録委員会	1回	H21. 7. 18																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>講習会名</th> <th>開催回数及び開催日</th> <th>参加人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健診従事者指導講習会</td> <td>1回 H22. 2. 27</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診従事者指導講習会</td> <td>1回 H22. 2. 14</td> <td>57名</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診従事者指導講習会</td> <td>1回 H22. 2. 20</td> <td>77名</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診従事者指導講習会</td> <td>1回 H21. 8. 22</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診従事者指導講習会</td> <td>1回 H21. 8. 29</td> <td>82名</td> </tr> </tbody> </table>					講習会名	開催回数及び開催日	参加人員	特定健診従事者指導講習会	1回 H22. 2. 27	35名	子宮がん検診従事者指導講習会	1回 H22. 2. 14	57名	肺がん検診従事者指導講習会	1回 H22. 2. 20	77名	乳がん検診従事者指導講習会	1回 H21. 8. 22	64名	大腸がん検診従事者指導講習会	1回 H21. 8. 29	82名																			
講習会名	開催回数及び開催日	参加人員																																							
特定健診従事者指導講習会	1回 H22. 2. 27	35名																																							
子宮がん検診従事者指導講習会	1回 H22. 2. 14	57名																																							
肺がん検診従事者指導講習会	1回 H22. 2. 20	77名																																							
乳がん検診従事者指導講習会	1回 H21. 8. 22	64名																																							
大腸がん検診従事者指導講習会	1回 H21. 8. 29	82名																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催期日</th> <th>開催地</th> <th>出席者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮がん</td> <td>H22. 2. 14</td> <td>鳥取県健康会館</td> <td>57名</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>H22. 2. 20</td> <td>鳥取県健康会館</td> <td>77名</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>H21. 8. 22</td> <td>鳥取県健康会館</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>H21. 8. 29</td> <td>鳥取県健康会館</td> <td>82名</td> </tr> </tbody> </table>					区分	開催期日	開催地	出席者数	子宮がん	H22. 2. 14	鳥取県健康会館	57名	肺がん	H22. 2. 20	鳥取県健康会館	77名	乳がん	H21. 8. 22	鳥取県健康会館	64名	大腸がん	H21. 8. 29	鳥取県健康会館	82名																	
区分	開催期日	開催地	出席者数																																						
子宮がん	H22. 2. 14	鳥取県健康会館	57名																																						
肺がん	H22. 2. 20	鳥取県健康会館	77名																																						
乳がん	H21. 8. 22	鳥取県健康会館	64名																																						
大腸がん	H21. 8. 29	鳥取県健康会館	82名																																						

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
健康増進事業	23,413,000	21,097,000	0	2,316,000	<p>市町村が健康増進法に基づき実施する下記事業に要する費用の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康手帳の交付 健康管理と適切な医療の確保のために健康診査や健康教育等の記録を行う手帳を交付した。 ・健康教育 生活習慣病及び介護を要する状態の予防など健康に関する正しい知識の普及を図った。 ・健康相談 心身の健康に関する個別相談に応じ、必要な指導や助言を行った。 ・健康診査 生活習慣病の早期発見のため健康診査を行い、特に指導が必要な者には保健指導を実施した。 ・機能訓練 疾病、外傷、老化等により心身の機能が低下している者に対して、その機能回復に必要な訓練を行った。 ・訪問指導 療養上の保健指導が必要な方やその家族に対し、保健師等が訪問して必要な指導を行った。
特定健康診査・特定保健指導推進事業	65,780,000	55,741,630	0	10,038,370	<p>1 特定健康診査・保健指導費 負担金 国民健康保険法に基づき、市町村が実施した「高齢者の医療の確保に関する法律」の規定による特定健康診査及び特定保健指導に対し、その経費の3分の1を助成するとともに、事業を円滑に推進するための指導・援助を行った。</p> <p>対象市町村：19 市町村</p>

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
					2 特定健診・保健指導従事者 研修会 平成20年度に開始された特定健診・保健指導において、質の高い効果的な保健指導を実施する特定健診・保健指導の従事者の人材育成のための研修について、県と保険者協議会との共催により実施(9月～12月)した。 【開催回数】5回 【対象】保健師、管理栄養士、医師、看護師等 【参加人数】延326人 【内容】・特定健診・保健指導の基本的な考え方と事業のすすめ方 ・行動変容につながる保健指導等
石綿健康被害救済基金拠出事業	12,480,000	12,480,000	0	0	石綿による健康被害への救済給付の財源として、(独)環境再生保全機構が設置した石綿健康被害救済基金へ負担金を拠出した。
元健康増進センター等庁舎管理費	1,712,826	1,374,632	0	338,194	元東部健康増進センター及び元中部健康増進センター管理に要する経費
元東部健康増進センター利活用対策費	4,500,000	945,000	0	3,555,000	平成11年4月に廃止された元東部健康増進センターの不動産鑑定を行い、売却手続を進める。また、売却時に不用となる施設内の不用品処分をあわせて行う。
一般国道9号鳥取西道路工事に係る物件撤去費	7,345,174	7,345,174	0	0	一般国道9号鳥取西道路(事業主体：国土交通省)の建設に伴う支障物件(売却地上にある物件)の撤去及び処分を実施した。
強い歯つくるフッ化物洗口事業	689,000	516,029	0	172,971	西部福祉保健局事業
生活習慣病予防対策事業 合計	292,029,000	246,513,224	0	45,515,776	

9 予備費の充用調べ

該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源		未収入特定財源	一般財源	
				国庫支出金	その他			
予防費	新型インフルエンザ対策事業	339,944,000	12,075,000	6,037,000	0	0	6,038,000	計画調整等に時間を要し、事業着手が遅延したため。
合計		339,944,000	12,075,000	6,037,000	0	0	6,038,000	

(単位:円)

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

目	収入科目		件数	単価	証紙はりつけ額	備考
	節	細節				
衛生手数料						
	計(節)					
本庁執行分計(目)			0		0	
出納機関執行分計(目)					437,200	東部・中部・西部福祉保健局
目計					437,200	
合計					437,200	

(単位:円)

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料								
		計(節)	0	0	0	0	0		
	本庁執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	出納機関執行分計(目)		3	27,762	27,762	0	0		精神保健福祉センター
	目計		3	27,762	27,762	0	0		
	合計		3	27,762	27,762	0	0		

(単位:円)

(3) 手数料

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
衛生手数料	衛生手数料	栄養士免許等手数料	89	437,200	437,200	0	0	鳥取県手数料徴収条例第2条(67)～(69)	
		計(節)	89	437,200	437,200	0	0		
	本庁執行分計(目)		89	437,200	437,200	0	0		
	出納機関執行分計(目)		8	22,820	22,820	0	0		東部・西部福祉保健局
	目計		97	460,020	460,020	0	0		
	合計		97	460,020	460,020	0	0		

(4) 財産収入

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入								
		計(節)	4	14,676,335	14,676,335	0	0	地方自治法第238条5	
	本庁執行分計(目)		4	14,676,335	14,676,335	0	0		
	出納機関執行分計(目)		4	14,676,335	14,676,335	0	0		
	目計		0	0	0	0	0		
	合計		4	14,676,335	14,676,335	0	0		
	合計		4	14,676,335	14,676,335	0	0		

(5) 寄附金 該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
		一般国道9号鳥取西道路工事に伴う物件移転等に関する補償金	1	6,419,400	6,419,400	0	0	土地売買契約の締結及び権利消滅に関する契約	
		感染症指定医療機関運営費補助金の額の確定に伴う返還	3	1,057,000	1,057,000	0	0	補助金等交付規則等	
		新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業費補助金の返還	2	300,000	300,000	0	0	補助金等交付規則等	
		平成19年度感染症指定医療機関運営費補助金の額の確定に伴う返還	2	1,206,000	1,206,000	0	0	補助金等交付規則等	
		平成20年度がん拠点病院機能強化補助金超過交付額の返納	1	1,183,000	1,183,000	0	0	補助金等交付規則等	
雑入	雑入	平成20年度健康増進事業補助金超過交付額の返納	8	1,537,000	1,537,000	0	0	補助金等交付規則等	
		平成20年度国民健康保険特定健康診査・保健指導費負担金返還	16	5,499,000	5,499,000	0	0	補助金等交付規則等	
		平成20年度鳥取県難病患者等居宅生活支援事業費補助金の返還金	5	2,307,000	2,307,000	0	0	補助金等交付規則等	
		平成21年度石綿健康被害救済給付業務委託費請求	1	1,490	1,490	0	0	石綿健康被害救済給付業務委託契約	
		診療報酬の返還金	1	3,022	0	3,022	0		
		非常勤・臨時職員雇用保険料(本人負担分)	24	13,267	13,267	0	0		
		本庁執行分計(目)	64	19,526,179	19,523,157	3,022	0		
		出納機関執行分計(目)		63,620	63,620	0	0		東部・中部・西部福祉保健局 精神保健福祉センター
		目計		19,589,799	19,586,777	3,022	0		
		合計(一般会計)		19,589,799	19,586,777	3,022	0		

13 税外収入未済額調べ 該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況

収入科目		債権管理事務 取扱要領の作 成の有無	取り組み状況	取り組み効果
目	細節			
雑入	診療報酬返還	無し	平成21年3月に破産手続き が廃止となり債権が消滅し たため、21年度に不納欠損 処理をした。	

15 税外収入不納欠損額調べ

(単位:円)

収入科目		不納欠損額	不納欠損の理由
目	細節		
雑入	診療報酬返還	3,022	平成21年3月に破産手続きが廃止とな り債権が消滅したため。
本庁執行分計(目)		3,022	
出納機関執行分計(目)		0	
目計		3,022	
合計		3,022	

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況					備考
		議決	期間	限度額		設定年度の 執行額A	債務負担行為の期間			合計 A+B	
							20年度まで の執行額	21年度執行 額	22年度以降 の執行予定 額		
精神保健福祉センター清掃業務委託	その他	平成20年12月 から平成23年度 まで	平成20年度か ら平成23年度 まで	円 6,513,000	円 0	円 0	円 1,926,792	円 3,853,584	円 5,780,376	円 5,780,376	
					円 123,900	円 743,400	円 247,800	円 619,500	円 1,610,700	円 1,734,600	
精神保健福祉センター電話交換機等 賃借料	その他	平成17年3月 から平成24年度 まで	平成18年度か ら平成24年度 まで	円 1,611,000	円 123,900	円 743,400	円 2,174,592	円 4,473,084	円 7,391,076	円 7,514,976	
合計				円 8,124,000	円 123,900	円 743,400	円 2,174,592	円 4,473,084	円 7,391,076	円 7,514,976	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要 綱等を含む。)	備考
精神衛生費 支出金額が10 万円未満のも の									
本庁執行分計									
出納機関執行 分計							60,000		精神保健福祉セ ンター
目 計							60,000		
生活習慣病予 防対策費 支出金額が10 万円未満のも の	12,480,000	単県	石綿健康被 害救済基金 負担金	(独)環境再 生保全機構	定額	22.2.19	12,480,000	石綿による健康被害 の救済に関する法律	
本庁執行分計									
出納機関執行 分計	302,018	単県	電気通信線 路設備移転 工事費用負 担金(NTT)	西日本電信 電話株式会 社	定額	22.4.20	302,018	電気通信設備移転 工事費用負担協議 書	
目 計							40,000		
合計							12,822,018		
合計							12,882,018		

(2)補助金

予算科目(結核対策費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象事業費 補助率及び 補助金額	実施計画承認	着工(着手)年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完成(完了)年月日	検査年月日	概算払 精算別の別	支出年月日		金額
第61回結核予防全国大会運営費補助金 (平成21年度)	第61回結核予防全国大会運営委員会		5,000,000	-	-	-	概算	22.3.30	5,000,000	新規
平成21年度に本件で開催された第61回結核予防全国大会の開催に要する経費の助成			(補助率:10/10)	21.10.9	-	-				
			5,000,000	22.3.23	22.4.12	22.4.12				
本庁執行分計									5,000,000	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									5,000,000	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象事業費 補助率及び 補助金額	実施計画承認	着工(着手)年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完成(完了)年月日	検査年月日	概算払 精算別の別	支出年月日		金額
結核予防費補助金(昭和62年度)	鳥取環境大学 外51		2,046,972	-	-	21.11.30外	精算	21.12.8外	1,362,571	
私立学校、老人保健福祉施設等が実施する結核検診への補助			(補助率:2/3)	21.6.26外	-	-				
			1,362,571	21.7.1外	21.10.15外	21.10.15外				
本庁執行分計									1,362,571	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									1,362,571	

予算科目（予防費）

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着工(着手) 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完成(完了) 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支 出 年月日	(支出年月 日) 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
感染症指定医療 機関運営費補助 金 (平成11年度)	鳥取県立中 央病院 外2施設		23,488,000	-	-	-	概算	22.3.30	23,488,000	
各指定医療機関 の運営に必要な 経費についての補 助			(補助率:10/10)	21.4.27外	-	-				
			23,488,000	22.3.16	-	-				
予防接種事故対 策負担金 (平成14年度)	鳥取市外2市 町		13,017,990	-	-	-	概算	22.3.30	9,763,492	
予防接種被害者 への医療費・医療 手当・障害年金の 給付及び事故調 査委員会の開催			(補助率:3/4)	22.1.7外	-	-				
			9,763,492	22.3.23	22.4.9外	-				
鳥取県新型イン フルエンザ対策施 設・設備整備費補 助金 (平成20年度)	鳥取医療セン ター外16施 設		50,334,012	21.12.11	-	-	概算	22.3.30	38,253,000	
新型インフルエ ンザ患者の入院受 入に必要な施設 整備経費の助成 等			(補助率:10/10)	21.11.5外	-	-				
			50,328,000	22.3.16	22.4.5外	22.4.5外				
新型インフルエ ンザワクチン接種 費減免補助金 (平成21年度)	19市町村		193,636,143	-	-	-	概算	22.3.31	145,217,000	新規
新型インフルエ ンザワクチン接種 費用の減免を行う市 町村への助成			(補助率:3/4)	(22.1.6外) 22.3.9外	-	-				
			145,217,000	22.3.25	22.4.21外	22.4.21外				
本庁執行分計									216,721,492	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									216,721,492	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着工(着手) 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完成(完了) 年月日	検 査 年月日	概算私 精算私 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
新型インフルエンザ対策空気清浄機整備費補助金 (21年度)	鳥取赤十字 病院外14病院		1,969,000	-	-	22.2.12外	精算	22.2.23外	1,969,000	新規
発熱外来設置医療機関が行うウイルス除去機能付き空気清浄機の整備の助成			(補助率:10/10)	21.10.19外	-	-				
発熱外来設置医療機関が行うウイルス除去機能付き空気清浄機の整備の助成			1,969,000	21.11.10	22.1.7外	22.1.7外				
済生会境港総合病院陰圧病室整備費補助金 (21年度)	済生会境港 総合病院		2,147,250	-	-	22.2.12	精算	22.2.19	2,147,000	新規
感染症病床数を超えての疑似症患者の入院に対応するための陰圧病室整備の助成			(補助率:10/10)	21.9.25	-	(22.2.8)				
感染症病床数を超えての疑似症患者の入院に対応するための陰圧病室整備の助成			2,147,000	21.10.6	21.1.15	22.2.8				
新型インフルエンザ対策陰圧病室整備費補助金 (21年度)	市立病院外7 病院		24,551,000	-	-	22.2.18外	精算	22.2.26外	24,551,000	新規
新型インフルエンザ入院協力医療機関が病室内に簡易陰圧装置を設置するための助成			(補助率:10/10)	21.11.9外	-	-				
新型インフルエンザ入院協力医療機関が病室内に簡易陰圧装置を設置するための助成			24,551,000	21.12.2	21.12.28外	21.12.28外				
新型インフルエンザ対策仮設診療施設整備費補助金 (21年度)	日本赤十字 病院鳥取支 部		2,032,000	-	-	22.1.27	精算	22.2.5	2,032,000	新規
新型インフルエンザの外来患者の診療を行う病院が設置する仮設診療施設の設置の助成			(補助率:10/10)	21.11.18	-	-				
新型インフルエンザの外来患者の診療を行う病院が設置する仮設診療施設の設置の助成			2,032,000	21.11.27	22.1.19	22.1.19				
新型インフルエンザ対策人工透析装置整備費補助金 (21年度)	日本赤十字 病院鳥取支 部 外3病院		24,153,000	-	-	22.2.10	精算	22.2.19	24,153,000	新規
新型インフルエンザの入院を受け入れる病院が整備する移動式人工透析装置の整備の助成			(補助率:10/10)	21.11.18外	-	-				
新型インフルエンザの入院を受け入れる病院が整備する移動式人工透析装置の整備の助成			24,153,000	21.12.1	22.1.19外	22.1.19外				
新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業費補助金 (21年度)	鳥取県立中 央病院外11 病院		43,055,000	-	-	22.2.10	精算	22.2.19	43,055,000	新規
新型インフルエンザ患者の入院受入に必要な人工呼吸器購入経費の助成			(補助率:10/10)	21.9.11外	-	-				
新型インフルエンザ患者の入院受入に必要な人工呼吸器購入経費の助成			43,055,000	21.10.9	21.11.9外	22.1.19外				
本庁執行分計								97,907,000		
出納機関執行分計								0		
単 県 分 計								97,907,000		

予算科目（特定疾患対策費）

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着工(着手) 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完成(完了) 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支 出 年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
難病患者等居宅 生活支援事業費 補助金 (平成18年度)	鳥取市外7市 町		4,772,650	-	-	-	概算	22.3.31	3,575,000	
市町村が行う居宅 生活支援事業へ の補助			(補助率:3/4)	21.10.19外	-	-				
			3,575,000	22.3.25	22.4.30外	22.4.30外				
本庁執行分計									3,575,000	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									3,575,000	

② 単 県 分 該 当 な し

予算科目（健康県づくり推進費）

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着工(着手) 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完成(完了) 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支 出 年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取いのちの電 話支援事業費補 助金 (平成13年度)	(社福)鳥取い のちの電話		3,624,749	-	-	22.5.12	概算	21.4.24	1,109,000	
相談員の養成、資 質向上及び無料 通話化の取組へ の支援			(補助率:10/10)	21.4.3外	-	-		21.10.13	1,109,000	
			3,267,755	21.4.10外	22.4.19外	22.4.26		21.12.21 戻入	2,000,000	
								計	▲ 950,245	
本庁執行分計									3,267,755	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									3,267,755	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着工(着手)年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考	
				交付申請 年月日	完成(完了)年月日	検 査 年月日	概算私 精算私 の別	支 出 年月日	(支出年月 日) 額		
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
鳥取県「食の応援 団」支援事業費補助 金 (平成11年度)	鳥取県食生 活改善推進 員連絡協議 会		2,441,000	-	-	22.4.26	概算	21.5.1	157,440	県民のより 一層の生活 習慣改善を 図り、健康 寿命の延伸 を推進する 必要があ る。	
食生活改善講習 会、訪問指導等食 生活改善のため の普及啓発事業 への助成			(補助率:定額)	21.3.26 21.3.28 21.5.7外 21.4.1	-	-		21.5.29 21.7.7 21.10.13 22.1.25	800,000 637,440 637,440 208,680		
			2,441,000	21.5.18外	22.4.12	22.4.12	計	2,441,000			
鳥取県「食の応援 団」支援事業費補助 金 (平成11年度)	鳥取県栄養 士会		2,954,000	-	-	22.6.1	概算	21.7.23	754,000		県民のより 一層の生活 習慣改善を 図り、健康 寿命の延伸 を推進する 必要があ る。
栄養士会が実施 する保育所、学 校、事業所で行 う講習会等で使 用するリーフレ ットの作成及び 普及啓発講習会 に要する経費へ の助成			(補助率:定額)	21.6.24	-	-		21.8.11 21.10.13 22.1.25	750,000 750,000 700,000		
			2,954,000	21.7.7	22.4.23	22.4.22 22.5.21	計	2,954,000			
ウォーキング フォーラム事業費 補助金 (平成21年度)	NPO法人未 来		537,174	-	-	21.7.14	精算	21.7.27	268,000	新規	
ウォーキング フォーラムに補助			(補助率:1/2)	21.5.14 21.5.25	-	21.7.1		-			
げんきウォーキン グ支援事業費 (平成21年度)	NPO法人鳥 すぼnet 外3団体		1,500,164	-	-	21.11.4外	精算	21.11.13 外	535,000	新規	
ウォーキングに関 する取組に補助			(補助率:1/2)	21.8.31外 21.9.18外	-	21.10.20外		-			
鳥取県自死遺族 支援団体に対す る補助金 (21年度)	自死遺族自 助グループコ スモスの会		148,513	-	-	22.4.27	精算	22.5.10	147,000	新規	
自死遺族支援団 体を支援し、分か ち合いの場の運 営や人材養成に 助成することによ り、活動の定着や 自助グループの 自立を図る			(補助率:10/10)	22.3.5 22.3.26	22.3.31	22.4.19		22.4.19			
鳥取県市町村自 殺対策緊急強化 交付金 (21年度)	鳥取市 外10市町		3,117,804	-	-	22.5.12	精算	22.5.25	3,114,878	新規	
自殺することを考 えている者の個々 の悩みに応じたき め細かな相談支 援等を行うため、 市町村が自ら事 業を実施したり、 民間団体への委 託、補助又は助成 により事業を実施 することにより、地 域における自殺対 策を促進すること を図る			(補助率:定額)	21.12.15外 22.3.25	22.3.31	22.4.9外		22.4.9外			
本庁執行分計								9,459,878			
出納機関執行分計								0			
単 県 分 計								9,459,878			

予算科目 (生活習慣病予防対策費)

② 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着工(着手) 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完成(完了) 年月日	検 査 年月日	概算私 精算私 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県がん診療 連携拠点病院機 能強化事業補助 金 (平成20年度)	県立中央病 院 外2病院		47,197,369	-	-	-	概算	22.3.31	45,509,000	
拠点病院が実施 する次の事業を財 政支援する。 ①研修への派遣・ 実施 ②連携協議会の 設置・開催 ③院内がん登録 の促進 ④患者等への相 談支援 ⑤普及啓発・情報 提供			(補助率:10/10) 45,509,000	21.10.27外 22.3.24	- 22.4.26 22.4.28 22.4.30	- 22.4.26外				
鳥取県休日がん 検診実施支援補 助金 (平成21年度)	鳥取市外 15市町村		2,210,000	-	-	-	概算	22.3.31	1,472,000	新規
市町村が実施す る休日がん検診 についてその経費 の一部を補助			(補助率:2/3) 1,472,000	21.10.19外 22.3.24	- 22.4.20外	- 22.4.20外				
健康増進事業費 補助金 (平成20年度)	鳥取市外 18市町村		31,758,426	-	-	-	概算	22.3.31	21,138,000	
市町村が実施す る健康増進事業 についてその経費 の一部を補助			(補助率:2/3) 21,138,000	21.10.15外 22.3.24外	- 22.4.22外	- 22.4.22				
本庁執行分計									68,119,000	
出納機関執行分計										
国 補 分 計									68,119,000	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着工(着手) 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完成(完了) 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	(支出年月 日) 金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
平成21年度鳥取県国民健康保険特定健康診査・保健指導費負担金 (平成20年度)	鳥取市外18市町村		257,188,776	-	-	-	概算	22.1.8	54,377,000	
市町村の実施する特定健康診査等の事業への負担金		(補助率:1/3)	21.11.6	-	-					
平成20年度鳥取県国民健康保険特定健康診査・保健指導費負担金 (平成20年度)	米子市外2町		109,229,485	-	-	22.3.31	精算	22.4.8	863,000	
市町村の実施する特定健康診査等の事業への負担金		(補助率:1/3)	20.12.11外	-	-					
鳥取県健康対策協議会事務局強化対策費負担金 (平成4年度)	鳥取県健康対策協議会		3,616,000	-	21.4.1	22.5.25	概算	21.10.2 21.10.20	2,058,000 779,000	
鳥取県健康対策協議会の活動・発展を図るため、事務局経費の一部を負担し、同会の事務局機能の強化を図った。		(補助率:定額)	21.5.20	22.3.31	-					
鳥取県8020運動推進事業費補助金 (平成19年度)	(社)鳥取県歯科医師会		100,000	-	-	22.1.29	精算	22.2.5	100,000	
8020運動の普及啓発、具体的施策を支援するための助成		(補助率:定額)	21.7.21	21.12.13	-					
			100,000	21.7.28	22.1.12	22.1.26				
本庁執行分計									58,956,000	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									58,956,000	

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3)交付金 該当なし

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単費 の別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当初契約			完了 年月日	支出の状況			備考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間		入札等年月日 (契約保金納 付等年月日)	契約形態	支出区分		支出 年月日	金額
公衆衛生総務費													
予定価格が20万円未満のもの													
本庁執行分計											160,650		
出納機関執行分計											160,650		
目計											0		
											160,650		
結核対策費													
予定価格が20万円未満のもの													
本庁執行分計											118,716		
出納機関執行分計											118,716		
目計											3,138,696	東・中・西福祉保健局	
											3,257,412		
予防費													
予定価格が20万円未満のもの													
本庁執行分計											604,981	新規	
出納機関執行分計											31,725		
目計											31,725		
											696,706		
精神衛生費													
予定価格が20万円未満のもの													
本庁執行分計											0		
出納機関執行分計											2,424,696	福祉相談センター	
目計											2,424,696		

(単位:円)

予算科目 (目)	国庫 単 鳳 の 別	委託料の名称	委託契約 の 相 方	予定価格	当初契約		完了 年月日	支出の状況		備考	
					変更契約(最終) (契約年月日) 額	契約期間		支出区分	金額		
特定疾患 対策費	国補	重症難病患者 入院施設確保 事業委託料	国立大学 法人鳥取 大学	5,997,000	(21.4.1) 5,997,000	21.4.1 ~ 22.3.31	22.3.31 22.5.14	概算	21.5.29 外	5,997,000	難病患者等からの相談に 応じるなど業務に特殊性、専 門性があり、事業を円滑に 運営するため
	国補	難病相談・支 援センター委 託料	国立大学 法人鳥取 大学	5,605,000	(21.4.1) 5,605,000	21.4.1 ~ 22.3.31	22.3.31 22.5.14	概算	21.5.29 外	5,605,000	難病患者等からの各種相談 に応じる専門知識及び整備 された関連施設が必要なた め
	単県	特定疾患・血 液疾患医療費 審査支払事務 委託料	県国民健 康保険団 体連合会 外1	—	(21.4.1) @111.60外	21.4.1 ~ 22.3.31	22.3.31 22.4.15 外	精算	21.5.20 外	4,368,750	厚生労働省通知により、委 託先が定められているため
	単県	医療費支払情 報管理委託料	アイビー システム (株)	252,000	(21.4.1) 252,000	21.4.1 ~ 22.3.31	22.3.31 22.4.13	精算	21.6.30 外	252,000	
予定価格が20 万円未満のも の										0	
本庁執行分計										16,222,750	
出納機関執行 分計										3,027,600	福祉相談センター、倉吉、米 子児童相談所、保育専門学
目計										19,250,350	

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約 の 相手方	当初契約			入札等年月 日 (契約保金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検 査 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			契約形態	支出区分	支出 年月日		金額
健康県づくり 推進費	国補	とっとりひきこもり生活支援センター事業委託	特定非営利活動法人鳥取青少年ピアサポーター	6,067,000	(21.4.1) 6,067,000	21.4.1 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31	概算	21.4.15	1,517,000		
	国補	かかりつけ医うつ病対応力向上研修	(社)鳥取県東部医師会 外2	534,000	(21.11.16) 534,000	21.11.16 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31	精算	22.5.18	468,510		
	国補	うつ病予防対策「早期発見・早期治療体制づくり」事業委託	(社)鳥取県医師会	457,000	(21.6.16) 457,000	21.6.16 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31	精算	22.5.18	426,309		
	基金	自殺予防PRIに係るメディアミックス広報等業務委託	(株)よみうり企画	6,720,000	(22.3.5) 6,620,250 (22.3.25) 6,741,000	22.3.5 ~ 22.3.31 22.3.5 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31 22.4.6	精算	22.4.14	6,741,000	新規。プロポーザル。	
	単県	食の講演会に関する業務委託	(有)河崎妙子事務所	375,060	(21.10.23) 375,060	21.10.23 ~ 21.11.7	(免除)	21.11.7	精算	21.11.19	375,060	新規	
	単県	「日常生活ストレスリッジング」製作業務委託	NPO法人日本健康運動指導士会鳥取県支部	802,000	(21.6.5) 718,515	21.6.5 ~ 21.7.10	(免除)	21.7.10	精算	21.8.18	718,515	新規	
	単県	予定価格が20万円未満のもの					随					197,400	
	単県	本庁執行分計										14,366,398	
	単県	出納機関執行分計										14,366,398	
	単県	目計										14,366,398	

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単別の別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納付等 年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			契約形態	支出区分		支出 年月日	金額
生活習慣病予防対策費	国補	歯っぴーマザー 教室モデル事業	(社)鳥取 県歯科医 師会	1,769,000	(21.8.27) 1,769,000	21.8.27 ~ 22.3.20	(免除)	22.3.30 22.3.31	精算	21.4.16	1,796,000	歯科医療に関し専門的技 術、知識を有しているた め	
	単県	歯の衛生週間事 業委託料	(社)鳥取 県歯科医 師会	290,000	(21.4.9) 290,000	21.4.9 ~ 21.6.30	(免除)	21.6.30 21.7.8	精算	21.7.17	290,000	歯科医療に関し専門的技 術、知識を有しているた め	
	単県	県民健康対策調 査研究事業委託 料	県健康対 策協議会	11,386,000	(21.4.24) 11,386,000	21.4.24 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31 22.5.20	概算	21.7.30 21.7.30 21.10.20 22.1.18 計	5,031,000 1,802,000 2,583,000 1,765,000 11,181,000	事業開始時からの情報 蓄積があり、個人情報報を 扱うため	
	国補	肝臓がん抑制対 策評価委員会運 営等委託料	県健康対 策協議会	553,000	(21.4.28) 553,000	21.4.1 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31 22.5.20	概算	21.7.30 21.7.30 21.10.20 計	133,000 45,000 375,000 553,000	医学的知識、制度管理の 専門的知識を有するため	
	国補	がん検診未受診 者掘り起こしモ デル事業委託	(財)県保 健事業団	965,000	(21.6.3) 965,000	21.6.3 ~ 22.3.31	(免除)	21.10.25 21.11.16	概算	21.7.15	965,000		
	国補	元東部健康増進 センター内不要 廃棄物収集運搬 及び処分業務	(有)アゼ スメントカ ンパニー	1,981,875	(22.3.19) 501,900	22.3.19 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.29 22.3.29	精算	22.4.6	501,900	新規	
	国補	元東部健康増進 センター内産業 廃棄物収集運搬 及び処分委託	(株)三光	-	(22.3.23) 332,850	21.3.23 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31 22.3.31	精算	H21.4.19	290,850	新規	
	国補	肝炎治療特別促 進事業審査支払 事務委託料	県国民健 康保険団 体連合会 外1	-	(20.4.25) @111,600外	20.4.1 ~ 22.3.31	(免除)	22.4.13 22.4.13	精算	21.6.19 外	381,161	厚生労働省の通知によ り、委託先が指定されて いるため	
	予定価格が20万円未満のもの											880,700	
	本庁執行分計											16,839,611	
	出納機関執行分計											59,904	東・中・西福祉保健局
	目計											16,899,515	

(4-2)委託料(他課から予算の配当替えをうけて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料 の名称	委託契約 の 相手方	予定価格	当初契約		入札等年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了		支出の状況		備考	
					(契約年月日) 契約額	契約期間		年月日	履行検査 年月日	支出区分	支出 年月日		金額
生活習慣病予防対策費	単県	県民健康対 策調査研究 事業委託料	県健康対 策協議会	205,000	(21.4.24) 205,000	21.4.24 ~ 22.3.31	(免除)	22.3.31 22.5.20	概算	21.7.30	205,000	事業開始時からの情 報蓄積があり、個人情 報を扱うため	
予定価格が20万円未満のもの													
本庁執行分計											205,000		
出納機関執行分計											0		
目計											205,000		

18 工事請負費調べ

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	工 事 名	当 初 契 約		入札等年月 日(契約保 証金納付等 年月日)	請負人	支 出 の 状 況			更 変 (解 除 の 理 由 ・ 内 容)	了 了 日 履 行 検 査 日	備 考
			(起工年月 日)	(契約年月 日)			支 出 日 年 月 日	金 額	完 了 日 年 月 日			
			(変更年月 日)	(変更契約(最終) 年月日)								
生活習慣病予防対 策費	単 県	元東部健康増進 センター物件移 転及び撤去工事	設計額	契約額	契約形態	(株)中電 工島取総 括支社	精算	22.4.19	7,043,156	22.3.15 22.3.16	NTTとの調整 により、工期を 延長する必要 があった。	
			(22.1.19) 7,224,000	(22.2.12) 7,043,156								
本庁執行分計				工期変更 (22.3.1)	随				7,043,156			
出納機関執行分計												
目計												

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

了 土地

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
普通財産	鳥取県立東部健康増進センター (いなばじ)	鳥取市松原	5,155.76	不明	増加						5,155.76	不明	
			減少										
	(財)鳥取県保健事業団 総合保険センター	鳥取市立川町	3,379.00	不明	増加						3,379.00	不明	
			減少										
	鳥取県立東部健康増進センター	鳥取市松原	115,518.69	不明	増加						115,518.69	不明	
			減少										
鳥取県立中部健康増進センター	東伯郡湯梨浜町	19,456.37	不明	増加						19,456.37	不明		
		減少											
計			143,509.82							143,509.82			
合計			143,509.82							143,509.82			

(平成22年3月31日現在)

イ 建物

(平成22年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積 (m ²)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (m ²)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (m ²)		価額 (円)
行政財産	鳥取県立精神保健福祉センター	鳥取市江津	1,013.41	208,485,849	増加						1,013.41	208,485,849	
計			1,013.41	208,485,849	減少						1,013.41	208,485,849	
普通財産	鳥取県立東部健康増進センター	鳥取市松原	2,583.54	436,555,403	増加						2,583.54	436,555,403	
	鳥取県立中部健康増進センター	東伯郡湯梨浜町	3,035.39	791,833,538	減少						3,035.39	791,833,538	
計			5,618.93	1,228,388,941							5,618.93	1,228,388,941	
合計			6,632.34	1,436,874,790							6,632.34	1,436,874,790	

ウ 山林
該当なし

エ 不動産売却等
該当なし

オ 財産の交換
該当なし

カ 動産 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
該当なし

キ 物権
該当なし

ク 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等)
該当なし

ケ 有価証券
該当なし

コ 出資による権利

(平成22年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出えん金	円 200,000	円 -	円 -	円 200,000	財団法人 鳥取県保健事業団	
合 計	200,000	-	-	200,000		

(2) 金券類の受払状況

(平成22年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手類	円 24,925	円 348,780	円 344,230	円 29,475	
収入印紙	-	-	-	-	
収入証紙	-	-	-	-	
タクシークーポン券	-	-	-	-	
鉄道バスプリペイドカード	-	-	-	-	
合 計	24,925	348,780	344,230	29,475	

(3) 基金

(鳥取県自殺対策緊急強化基金)

(平成22年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
現金	円 0	円 127,095,000	(13,933,139) 円 0	(113,161,861) 円 127,095,000	5月31日取崩し
合 計	0	127,095,000	(13,933,139) 0	(113,161,861) 127,095,000	

(4) 債 権

(平成22年3月31日現在)

債権の名称	前 年 度 末		本 年 度 中				本 年 度 末		備 考
	金 額	件 数	増		減		金 額	件 数	
			金 額	件 数	金 額	件 数			
鳥取県保健事業団 総合保健センター 用地貸付	円 88,615,397	1	円 0	0	円 6,816,569	0	円 81,798,828	1	
旧中部健康増進セ ンター貸付料	2,829,148	2	0	0	2,829,148	2	0	0	
旧中部健康増進セ ンター配電線用地 貸付料	28,500	1	0	0	28,500	1	0	0	
「ウェルネス・イ ン因幡路」用地	140,059,304	1	0	0	5,002,118	0	135,057,186	1	
合 計	231,532,349	5	0	0	14,676,335	3	216,856,014	2	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 (行政財産なし)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考				
							単価	本年度の貸付(使用)料						
普通財産	電力供給のための配電線施設設置	東伯郡湯梨浜町南谷	電柱9本 支線5条 支柱3本 管路 1.52㎡	17.4.1	57.7.15	17.4.1 ~ 22.3.31	17.4.1 ~ 22.3.31	27,000円	倉吉市駄経寺町245-6 中国電力(株)倉吉営業所	元中部健康増進センター用地				
					59.12.10									
					3.9.10									
					11.4.1									
					17.4.1									
					20.7.25						20.7.25 ~ 22.3.31	1,500円	倉吉市駄経寺町245-6 中国電力(株)倉吉営業所	元中部健康増進センター用地
					12.4.1									
					12.8.1									
					17.8.1									
					19.3.26									
4.7.2														
4.7.2														
4.7.2														
4.7.2														
4.7.2														
4.7.2														
4.7.2														
4.7.2														
4.7.2														
計							11,909,393円							
合計							11,909,393円							

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)の目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)の年月日	当初貸付(使用許可)の年月日	貸付(使用許可)の期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)の住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	(財)鳥取県保健事業団中部支部として(2階の一部) 「はわい元氣村」として(介護予防事業)	東伯郡湯梨浜町南谷	120.00㎡	17.4.1	12.4.1	17.4.1 ～ 22.3.31	貸付(使用)料 2,766,942円	貸付(使用)料 2,766,942円	鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団東伯郡湯梨浜町久留19-1 湯梨浜町	元中部健康増進センター
計			2,503.04㎡	17.8.1	12.8.1	17.8.1 ～ 22.3.31	0円	0円		"
合計							2,766,942円	2,766,942円		

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		住所氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
心電図自動解析装置	1	フクダ電子(株) FCP-3201	19.4.1 ～ 22.3.31	0円	0円	鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団	鳥取県保健事業団	旧東部健康増進センターの物品の有効利用を図るため	
呼吸機能自動解析装置	1	フクダ電子(株) ST-460	"	0円	0円	"	"	"	
自動心電計	1	フクダ電子(株) カーディマックス FX-323	"	0円	0円	"	"	"	
眼底カメラ	1	キヤノン CR5-45	"	0円	0円	"	"	"	
呼吸機能自動解析装置	1	日立74-74(株) DISCOM21-FX	"	0円	0円	"	"	旧中部健康増進センターの物品の有効利用を図るため	

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住氏	所名			
X線撮影装置	1	日立メデイコ DWS-1515J	"	伊藤 株 無料	0円	"	"	"	"	
心電図モニター	1	フクダ電子(株) DS-882	"	伊藤 株 無料	0円	"	"	"	"	
心電図自動解析装置	1	フクダ電子(株) FCP-3201	"	伊藤 株 無料	0円	"	"	"	"	
無散瞳眼底カメラ	1	キヤノン CR4-45NM	"	伊藤 株 無料	0円	"	"	"	"	
ペーサー	1	竹井健器工業(株)	20.4.1 ~ 22.3.31	伊藤 株 無料	0円	湯梨浜町久留19-1 湯梨浜町	旧中部健康増進センター (はわい元気村)	"	"	
解析機能付6チャンネル心電計	1	日本光電子工業(株)加代イカワックス VECG-8310	19.4.1 ~ 22.3.31	伊藤 株 無料	0円	鳥取市富安二丁目94番4 (財)鳥取県保健事業団	鳥取県保健事業団	旧西部健康増進センターの物品の有効利用を図るため	"	
球自動血球計数装置	1	東亜医用電子(株) K-2000	"	伊藤 株 無料	0円	"	"	"	"	
無散瞳眼底カメラ	1	キヤノン CR4-45NM	"	伊藤 株 無料	0円	"	"	"	"	
簡易型陰圧式HEPA空気清浄機	2	米国ENVIRCO社製 "カ-ト-アイツリ"	21.4.1 ~ 24.3.31	伊藤 株 無料	0円	境港市米川町44 鳥取県済生会境港総合病院	済生会境港総合病院	第二種感染症指定医療機関としての機能を高めるため	"	
"	1	"	"	伊藤 株 無料	0円	倉吉市東昭和町150 鳥取県立厚生病院	鳥取県立厚生病院	"	"	
"	3	"	"	伊藤 株 無料	0円	鳥取市江津730 鳥取県立中央病院	鳥取県立中央病院	"	"	
合計					0円					

- 2 1 借受不動産明細調べ 該当なし
- 2 2 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 2 3 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし
- 2 4 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 2 5 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格 円	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売 払 棄 却 の 別	売 払 方 法 ・ 棄 却 理 由	処 分 年 月 日	売 払 額 ・ 処 分 費 用 円	
回転椅子（補佐・係長用）	3	H7. 11. 30	15	53, 045	H21. 2. 18	損壊により使用に耐えないため	棄却	損壊により使用に耐えないため	H21. 5. 25		総務課が処分
冷凍冷蔵庫	1	S59. 12. 20	5	43, 600	H21. 5. 25	故障（老朽化）で使用できないため	棄却	故障（老朽化）で使用できないため	H21. 5. 25	6, 930	
脳卒中情報システム（一式）	1	H10. 6. 2	5	4, 924, 500	H21. 6. 26	システムWEB化により使用しなくなったため	棄却	システムWEB化により使用しなくなったため	H21. 6. 30		福祉保健課が処分
スクリーン	1	S60. 3. 15	8	40, 000	H21. 12. 21	損壊により使用に耐えないため	棄却	損壊により使用に耐えないため	H22. 3. 10		福祉保健課が処分
ポータブルスタンドスクリーン	1	S61. 2. 15	8	33, 000	H21. 12. 21	老朽化のため	棄却	老朽化のため	H22. 3. 10		福祉保健課が処分
合計	7			5, 094, 145						6, 930	

- 2 6 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし
- 2 7 貸付金等状況調べ 該当なし
- 意見・要望等 なし

